

KAWARABAN

震災復興支援特別号

2011年5月

M I A 多言語かわら版
瓦版 MIA 多语种信息报
MIA 다언어 카와라 판
MIA's Multilingual Publication
MIA Informativo Multilingue

財団宮城県国際交流協会
法人 MIYAGI INTERNATIONAL ASSOCIATION

宮城県国際交流協会
미야기현 국제 교류 협회
Miyagi International Association
Associação Internacional de Miyagi

◆一日も早い復興と生活の再建に向けて◆

2011年3月11日に発生した東日本大震災により、県内でも多くの方が亡くなられたり、住まいを失われたりして大きな被害を受けました。さらに、突然仕事や職場を失われた方、心に強い衝撃を受けた方も大勢いらっしゃる、私たちの日常に大きな影響を及ぼしています。

宮城県国際交流協会(MIA)は、震災からの一日も早い復興と県内で暮らす外国人の皆さんの生活再建に向けて、必要な支援を行うとともに、役立つ情報を提供していきたいと考えています。今回の「多言語かわら版」では、「みやぎ県政だより5月号」に掲載されている、震災で被災された方に対する各種支援制度や相談窓口の情報を多言語化し、ご紹介いたします。

◆하루라도 빠른 부흥과 생활 재건을 위해◆

2011년 3월 11일에 발생한 동일본 대지진으로 인해 미야기현내에서도 많은 분이 목숨을 잃거나 거주지를 잃는 등 큰 피해가 발생했습니다. 더우기 갑자기 일과 직장을 잃은 분, 마음에 강한 충격을 받은 분도 많이 계시며, 저희 일상에 큰 영향을 미치고 있습니다.

미야기현국제교류협회(MIA)는 지진재해로부터 하루라도 빠른 부흥과 미야기현내에 거주하는 외국인들의 생활재건을 위해 필요한 지원을 행함과 동시에 도움이 되는 정보를 제공하고자 노력하고 있습니다. 이번 '다언어 가와라판'에서는 '미야기현정 소식 5월호(みやぎ県政だより 5月号)'에 게재되어 있는 지진재해로 피해를 입은 분들에 대한 각종 지원제도와 상담창구에 대한 정보를 다언어화하여 소개드립니다.

◆Para que haja o mais rápido possível a reconstrução e recuperação do nosso cotidiano◆

A tragédia provocada pelo terremoto e tsunami do dia 11 de março de 2011 ocorrida na Costa Marítima do Nordeste do Japão abalou profundamente a província de Miyagi resultando em milhões de mortes e muitas perdas materiais além de perdas de moradia e emprego. É claro que além das perdas materiais e de trabalho, não podemos deixar de salientar que muitas pessoas sofreram muitos traumas afetando profundamente o nosso cotidiano.

Nós do Centro Internacional de Miyagi (MIA) estamos fazendo o máximo para que os estrangeiros que vivem em Sendai possam obter informações corretas além de auxiliar no que for necessário para que todos que vivem aqui possam o mais rápido possível caminhar para a reconstrução e recuperação de suas vidas. Neste número do [Kawaraban Multilingue] apresentaremos a tradução em várias línguas do Informativo do Estado [Miyagiken Dayori vol.5] onde constam os vários apoios oferecidos pelo governo para as vítimas do terremoto e tsunami.

◆面向早日复兴和生活重建◆

2011年3月11日发生的东日本大震灾,使县内众多住民遭受到不幸去世或失去住宅的灾难。此外还有很多人因震灾突然失去了工作或工作单位、受到重大心理打击。这一切给我们的日常生活造成了极大影响。

宫城县国际交流协会(MIA)为使在县内生活的外国人在震灾后能早日复兴并重建日常生活、在进行必要支援的同时、还打算向大家提供一些有用的信息。

这次的「多语种瓦版」把刊登在「宫城县政讯息5月号」上的面向震灾受灾者的各种支援制度和咨询窗口信息以多语种方式介绍给大家。

◆For the Fast Reconstruction and Life Reestablishment◆

Due to the Great East Japan Earthquake that occurred on March 11th, 2011, an uncountable number of people have lost their lives even in Miyagi, and many have lost their homes, jobs, and their work places. These sudden changes have caused a destructive impact on the mental health of many people, and resultantly, our everyday lives were affected severely.

Miyagi International Association (MIA) provides the foreign nationals residing in Miyagi with necessary support and useful information, aiming to support their prompt recovery from the disaster. In this issue of "KAWARABAN", we will provide you with the multilingual information of the various support systems and consultation services for the victims of the disaster originally published in the May issue of Miyagi Prefecture News.



齐心协力 重建家园!

우리 모두 손잡고 함께 힘내자!!

Stand together stand strong for Miyagi!

Muita garra e muita força! Estamos juntos Miyagi !!

宮城県国際交流協会(MIA)では、県内在住の外国の方向けに多言語で対応する相談窓口を設置し、震災などに関する相談に下記の言語で対応しています。

なお、今号で紹介する各種支援制度や相談窓口に問い合わせを行う際に日本語でのやりとりが難しい場合、当外国人相談センターに事前にご相談いただければ、三者通話を利用して通訳を行うこともできます。

英語=080(1653)1724 / 中国語=080(1653)1725 / 韓国語=080(1653)1726

ポルトガル語=080(1653)1727 / タガログ語=090(7334)4098 / 日本語=090(5180)5343

受付時間=午前9時～午後5時(土・日・祝日を含む)

●三者通話電話=022(275)9990 平日の午前8時30分～午後5時15分

問) 宮城県国際交流協会 ☎022(275)3796 <http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/>

＜住まいに関すること＞

① 県外の公営住宅などの紹介

県外の公営住宅などの入居申し込みを希望する被災者の方に、受け入れが可能な地方公共団体などの担当に電話を取り次ぎます。

対象住宅=地方公共団体が管理する公営住宅、改良住宅そのほかの公的賃貸住宅および民間賃貸住宅など

受付時間=午前9時～午後6時

被災者向け公営住宅等情報センター(フリーダイヤル)

☎0120(297)722

問) 県住宅課 ☎022(211)3252

③ 住宅の応急修理制度

市町村が日常生活に必要な欠くことのできない最小限の部分を応急修理します。

対象=次の全てを満たす世帯(1)大規模半壊または半壊の被害を受けたこと(り災証明が必要)ただし、半壊の場合は所得制限があります。(2)応急修理を行うことによって避難所などへの避難が不要になると見込まれること(3)応急仮設住宅(民間賃貸住宅を含む)を利用しないこと

修理限度額=1世帯につき52万円 ※詳しくは、お住まいの市町村にご相談ください。

問) 各市町村住宅応急修理担当課

問) 県建築安全推進室 ☎022(211)3281

② 被災住宅相談窓口について

震災により住宅に被害を受けた方への相談窓口を開設しています。

住宅の修繕・建て替え・購入などに関する助成・融資制度の概要説明や申込先の案内などを行っています。

受付時間=午前8時30分から午後5時

問) 県の各土木事務所(建築班)および地域事務所(建築担当)

問) 県建築宅地課 ☎022(211)3241～3246

<http://www.pref.miyagi.jp/kentaku/>

④ 県営住宅の家賃などの減額免除について

震災により被災され、県営住宅の家賃(駐車場使用料を含む)のお支払いにお困りの方は、減額または免除される場合があります。

対象=(1)災害により著しい損害を受けた方(2)職場を失うなどで収入が著しく低下し、基準額以下となった方(3)病気・けがの治療のために支出が多くなった方 ※減免基準など詳しくは、下記へお問い合わせください。

問) 宮城県住宅供給公社 ☎022(222)1403

＜雇用に関すること＞

① 労働問題全般に関する相談

震災による雇用・労働に関する問題についての相談に応じ、アドバイスや関係機関の紹介を行っています。

受付時間=午前8時30分～午後5時15分

問) 県雇用対策課 ☎022(214)1450

<http://www.pref.miyagi.jp/koyou/>

② 求職者の生活維持・就労に関する情報提供

求職者の方の住居確保をはじめとする生活支援や就職のための情報提供を行っています。

受付時間=午前10時～午後6時

問) 県みやぎ求職者総合支援センター

☎022(721)0588 <http://www.m-seikatsu-shien.jp/>

③ 若年求職者の仕事に関する相談

39歳以下の求職者の方に対し、キャリアアカウンセリングや職業紹介などを行い、若者の仕事探しを応援します。

受付時間=午前10時～午後6時30分

問) みやぎジョブカフェ ☎022(264)4510 <http://www.miyagi-jobcafe.jp/>

宮城労働局からのお知らせ

震災の影響を受けた労働者および事業主の方からの雇用・労働に関する相談に応じます。

● 求人・求職、雇用保険に関する相談

問) 各ハローワーク

問) 宮城労働局職業安定課 ☎022(299)8061

● 各種雇用関係助成金に関する相談

問) 宮城労働局職業対策課助成金コーナー ☎022(299)8063

● 労働条件(解雇、休業、賃金等)および労働災害補償に関する相談

問) 各労働基準監督署

問) 宮城労働局監督課 ☎022(299)8838

※5月中の土・日・祝日については、仙台・石巻・釜蓋・気仙沼の各ハローワークを開庁しています。

問) 宮城労働局 ☎022(299)8833

※ホームページに最新の制度情報をはじめ各種情報を掲載しています。 <http://www.miyarou.go.jp/>



＜生活資金などに関すること＞

<p>①被災者生活再建支援制度 震災により住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金が支給されます。 支給額=(1)(2)の合計額(1)基礎支援金(住宅の被害程度に応じて支給):全壊など 100 万円、大規模半壊 50 万円(2)加算支援金(住宅の再建方法に応じて支給):建設・購入 200 万円、補修 100 万円、賃借 50 万円 ※世帯人数が 1 人の場合、上記の 3/4 の支給額となります。 申込期間=(1)基礎支援金:災害発生から 13 カ月以内 (2)加算支援金:災害発生から 37 カ月以内 申し込み窓口=各市町村福祉担当課など 問) 県消防課 ☎022(211)2372</p>	<p>③被災者に対する(特別)児童扶養手当の取り扱いについて 震災により、住宅・家財などの財産について、その価格のおおむね 2 分の 1 以上の損害を受けた場合に、平成 23 年 3 月から平成 24 年 7 月までの(特別)児童扶養手当について、所得による支給制限を解除する特例措置があります。 適用を受けるには、お住まいの市町村へ「被災状況書」の提出が必要です。 詳しくは、お住まいの市町村へお問い合わせください。 問) 各市町村福祉担当課 問) 県子育て支援課 ☎022(211)2532</p>
<p>②母子寡婦福祉資金貸付金について 母子家庭および寡婦の方の経済的自立、生活の安定、扶養する児童の福祉増進のために各種資金の貸し付けを行っています。(被災者の方については、返済期限の猶予などの優遇措置が受けられる場合があります。) 貸付の種類(限度額)=生活資金(月額 10 万 3 千円:一般)、住宅資金(200 万円:特別枠)、転宅資金(26 万円)など 利率・保証人などについては貸付の種類ごとに異なりますので下記へお問い合わせください。 申し込み・問い合わせ=県の各保健福祉事務所(仙台市にお住まいの方は各区役所の家庭健康課) ※貸し付けの可否については、審査の上、決定されます。 問) 県子育て支援課 ☎022(211)2532 http://www.pref.miyagi.jp/kosodate/</p>	<p>④小・中学生の就学援助制度について 経済的理由により就学が困難な小・中学生の保護者の方は、学校教育法の規定に基づき就学援助(学用品費・通学用品費・給食費など)を受けることができます。 申請方法など詳しくは、お住まいの市町村教育委員会にお問い合わせください。 問) 各市町村教育委員会 問) 県義務教育課 ☎022(211)3643</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>

＜事業の再建に関すること＞

<p>①中小企業向け特別相談窓口 震災により事業活動に支障を来している県内の中小企業者の資金繰りなどに関する特別相談窓口を開設しています。 国・県の融資制度についての情報提供や経営相談などを行います。 受付時間=午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分 問) 県商工経営支援課 ☎022(211)2744(商工金融第一班) ☎022(211)2742(商工経営指導班) http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi/</p>	<p>②中小企業向け災害復旧対策資金 震災により直接・間接の被害を受け、事業活動に支障を来している県内の中小企業者で、一定の要件を満たした方は、中小企業経営安定資金・災害復旧対策資金により、運転資金の融資をご利用になれます。限度額は 1 千万円、期間以 10 年以内、利率は年 1%以内の固定です。 詳しくは、下記へお問い合わせください。 問) 県商工経営支援課 ☎022(211)2744 http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi/</p>																											
<p>③農林水産関係の金融相談窓口 被災された農林漁業者からの事業資金に関する相談に応じます。 受付時間=午前 8 時 30 分～午後 5 時 問) 県農林水産経営支援課 ☎022(211)2756</p>																												
<p>●被災された農業者の支援について 営農・生活全般のサポートを行うほか、津波により農地や農業施設をなくした方の早期営農再開に向けた総合的支援を行います。 支援内容=(1)営農生活相談所:営農・生活全般の支援(2)早期営農再開支援センター:早期営農の再開に向けた総合的支援 受付時間=(1)(2)とも午前 8 時 30 分～午後 5 時 詳しくは、下記および各農業改良普及センターへお問い合わせください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">担当部署</th> <th style="text-align: center;">支援内容</th> <th style="text-align: center;">電話番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大河原地方振興事務所農業振興部</td> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td style="text-align: center;">0224(53)3519</td> </tr> <tr> <td>仙台地方振興事務所農業振興部</td> <td style="text-align: center;">(1)(2)</td> <td style="text-align: center;">022(275)9250</td> </tr> <tr> <td>北部地方振興事務所農業振興部</td> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td style="text-align: center;">0229(91)0717</td> </tr> <tr> <td>北部地方振興事務所栗原地域事務所</td> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td style="text-align: center;">0228(22)2268</td> </tr> <tr> <td>東部地方振興事務所農業 興部</td> <td style="text-align: center;">(1)(2)</td> <td style="text-align: center;">0225(95)7809</td> </tr> <tr> <td>東部地方振興事務所登米地域事務所</td> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td style="text-align: center;">0220(22)3535</td> </tr> <tr> <td>気仙沼地方振興事務所農林振興部</td> <td style="text-align: center;">(1)(2)</td> <td style="text-align: center;">0226(24)2534</td> </tr> <tr> <td>県農業振興課</td> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td style="text-align: center;">022(211)2837</td> </tr> </tbody> </table>		担当部署	支援内容	電話番号	大河原地方振興事務所農業振興部	(1)	0224(53)3519	仙台地方振興事務所農業振興部	(1)(2)	022(275)9250	北部地方振興事務所農業振興部	(1)	0229(91)0717	北部地方振興事務所栗原地域事務所	(1)	0228(22)2268	東部地方振興事務所農業 興部	(1)(2)	0225(95)7809	東部地方振興事務所登米地域事務所	(1)	0220(22)3535	気仙沼地方振興事務所農林振興部	(1)(2)	0226(24)2534	県農業振興課	(2)	022(211)2837
担当部署	支援内容	電話番号																										
大河原地方振興事務所農業振興部	(1)	0224(53)3519																										
仙台地方振興事務所農業振興部	(1)(2)	022(275)9250																										
北部地方振興事務所農業振興部	(1)	0229(91)0717																										
北部地方振興事務所栗原地域事務所	(1)	0228(22)2268																										
東部地方振興事務所農業 興部	(1)(2)	0225(95)7809																										
東部地方振興事務所登米地域事務所	(1)	0220(22)3535																										
気仙沼地方振興事務所農林振興部	(1)(2)	0226(24)2534																										
県農業振興課	(2)	022(211)2837																										

＜税に関すること＞

<p>① 国税に関するお知らせ 【申告・納付などの期限の延長】 県内では、全ての国税の申告・納付などの期限が自動的に延長されました。また、国税に関するご相談は、お住まいの地域の税務署のほか、避難先の最寄りの税務署でもお受けします。 【国税の納税証明書の交付手数料免除】 地震などにより相当の損失を受け、災害復旧に必要な資金の借り入れのために国税の納税証明書の交付を受ける場合には、交付手数料は必要ありません。避難先の最寄りの税務署でも納税証明書交付申請書を受け付けています(交付まで多少の日数を要します)。 問) 各税務署 ☎下記「問い合わせ先一覧」をご覧ください。</p>	<p>【納税証明書の交付手数料の免除】 地震などにより相当の損失を受け、災害復旧に必要な資金の借り入れのために県税の納税証明書の交付を受ける場合には、交付手数料は必要ありません。 【自動車税に関する特別措置】 今年度の自動車税納税通知書の発送は8月以降を予定しています。これに伴い、自動車税納税証明書〔継続検査(構造等変更検査)用〕の有効期限も延長して取り扱いますので、平成23年5月30日有効期限の納税証明書は引き続き大切に保管してください。また、身体障害者などの減免申請の期限も延長されません。 被災し、使用不能または所在不明となっている自動車(軽自動車を除く)の自動車税は、申請により課税を停止します。8月以降にお送りする納税通知書に申請用のはがきを同封しますのでご利用ください。申請は県ホームページからの電子申請やダウンロードした申請書の郵送でも可能です。 ※軽自動車については各市町村にお問い合わせください。 問) (期限の延長について) 県税務課 ☎022 (211) 2323 問) (納税証明書・自動車税について) ☎下記「問い合わせ先一覧」をご覧ください。</p>
問い合わせ先一覧	

県税事務所	住所	自動車税	納税証明書
大河原県税事務所	柴田郡大河原町字南 129-1	0224(53)5113	0224(53)3112
仙台南県税事務所	仙台市太白区長町 7-22-20	022(248)2961	022(248)2986
仙台中央県税事務所	仙台市青葉区上杉 1-2-3	022(715)0623	022(715)0625
仙台北県税事務所	仙台市青葉区堤通雨宮町 4-17	022(275)9116	022(275)9122
塩釜県税事務所	塩釜市錦町 5-28	022(365)4191	022(365)4194
北部県税事務所	大崎市古川旭 4-1-1	0229(91)0705	0229(91)0704
北部県税事務所 栗原地域事務所	栗原市築館藤木 5-1	0228(22)2124	0228(22)2123
東部県税事務所 登米地域事務所	登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5	0220(22)6113	0220(22)6114
東部県税事務所(※)	石巻市南堺新水戸 1 (石巻専修大学体育館)	0225(95)1413	0225(95)1520
気仙沼県税事務所(※)	気仙沼市田中前 2-2-7(ナガネビル)	0226(24)2531	0226(24)2531
県税務課	仙台市青葉区本町 3-8-1	022(211)2326	022(211)2328

税務署	住所	電話番号
仙台北税務署	仙台市青葉区上杉 1-1-1	022(222)8121
仙台中税務署	仙台市若林区卸町 3-8-5	022(783)7831
仙台南税務署	仙台市太白区柳生 2-28-2	022(306)8001
石巻税務署	石巻市千石町 2-35	0225(22)4151
塩釜税務署	塩釜市旭町 17-15	022(362)2151
古川税務署	大崎市古川旭 6-2-15	0229(22)1711
気仙沼税務署	気仙沼市古町 3-4-5	0226(22)6780
大河原税務署	柴田郡大河原町大谷字末広 12-1	0224(52)2202
築館税務署	栗原市築館伊豆 3-1-10	0228(22)2261
佐沼税務署	登米市迫町佐沼字沼向 109	0220(22)2501

※事務所が被災したため、移転しています。

＜暮らしに関すること＞

<p>① 運転免許証の有効期限延長について 運転免許証の有効期限が平成23年3月11日～8月30日の間に満了する場合、運転免許証の有効期限が8月31日まで延長され、その間は運転することができます。 問) 宮城県運転免許センター ☎022 (373) 3601</p>	<p>② 被災者教育相談フリーダイヤル 被災した児童生徒や保護者の教育相談に応じます。 期間=5月31日(火)まで(土・日・祝日を含む) 受付時間=午前9時～午後8時 相談内容=(1)小・中学校の入学、転入・転出、就学支援などに関すること(2)高等学校の入学、転入・転出、奨学金などに関すること 問) 県義務教育課 (小・中学校) ☎0120 (933) 637 問) 県高校教育課 (高等学校) ☎0120 (977) 637</p>
<p>③ 子どもに関する相談 被災した子どもの保護や心のケアに関する相談に応じます。 受付時間=午前8時30分～午後5時15分 (土・日・祝日含む)</p>	<p>問) 中央児童相談所 ☎022 (224) 1532 問) 北部児童相談所 ☎0229 (22) 0030 問) 東部児童相談所 ☎0225 (95) 1121 問) 東部児童相談所気仙沼支所 ☎0226 (21) 1020</p>

<p>④こころの健康相談電話（ホットライン） 眠れない、イライラする、誰とも話す気になれないなど、こころの健康に関する相談に応じています。 受付期間＝5月31日（火）まで（土・日・祝日を含む） 問）県精神保健福祉センター ☎0229(23)3703【午前6時～9時】 ☎0229(23)0302【午前9時～午後5時】 ☎0229(23)3703【午後5時～午前2時】</p>	<p>⑦地震や津波により散乱した毒物・劇物について 化学物質の製造工場などから毒物や劇物の入れ物が各地に散乱、流出している恐れがあります。 所有者の不明な「毒物」や「劇物」の表示のある入れ物、特に表示がないポリタンクやドラム缶などを見つけたら近づかず、触らないようにし、下記へ連絡してください。 問）県の各保健所 問）県薬務課 ☎022(211)2652</p>
<p>⑤震災で亡くなられた方のご遺族の皆さまへ 震災で亡くなられた方の火葬などにかかった費用の一部について、災害救助法の規定により給付を行います。還付手続きなどの案内があるまで、葬祭業者などへ支払った領収書（原本）や明細書を大切に保管されるようお願いいたします。 問）県食と暮らしの安全推進課 ☎022(211)2643</p>	<p>⑧震災関連の悪質商法などにご注意ください 震災後の不安に乗じて unnecessary な契約をさせる、工事内容に見合わない高額な住宅の修理費用を請求する、義援金を装ってお金をだまし取るなど、震災に便乗した悪質商法などが発生しています。また、公的機関やボランティアを装ってだます事例もありますのでご注意ください。 不審に思ったら、消費者ホットライン [☎0570 (064) 370] または県消費生活センター・各地域の県民サービスセンターにご相談ください。 問）県消費生活センター ☎022(261)5161</p>
<p>⑥震災で保護者を亡くされた児童を養育している世帯の方へ 保護者を亡くされた（行方不明の場合を含む）児童を養育していただく制度として、親族里親制度（三親等以内）および養育里親制度があります。ご利用を希望される場合は、最寄りの児童相談所にご相談ください。 受付時間＝午前8時30分～午後5時15分 問）中央児童相談所 ☎022(224)1532 問）北部児童相談所 ☎0229(22)0030 問）東部児童相談所 ☎0225(95)1121 問）東部児童相談所気仙沼支所 ☎0226(21)1020</p>	<p>⑨節水へのご協力をお願いします 県沿岸部の3つの流域下水道（仙塩、県南、石巻東部）は、地震・津波により機能が停止しています。現在復旧作業に全力を挙げて努めていますが、従来のように下水を受け入れることができない状況です。今後、県内の水道やガスの復旧に伴い、大量の生活水が下水道に流入した場合、地盤が低い市街地などでマンホールから水があふれるなどの恐れがあります。 市街地の公衆衛生を守るため下水道への排水をできるだけ減らすよう節水にご協力をお願いします。 問）県下水道課 ☎022(211)3142</p>

<p>石巻管内、気仙沼・本吉管内の県の地方機関は当分の間、下記のとおり移転しています。</p>	
<p>▽▽ 石巻管内 移転先 ▽▽</p>	
<p>●石巻専修大学体育館(石巻市南境新水戸1) 石巻合同庁舎代表番号 ☎0225(95)1411</p> <p>東部県税事務所 ☎0225(95)1413／東部保健福祉事務所 ☎0225(95)1416／東部児童相談所 ☎0225(95)1121／東部地方振興事務所総務部 ☎0225(95)1410／県民サービスセンター0225(93)5700 地方振興部 ☎0225(95)1414／農業振興部 ☎0225(95)7115／畜産振興部 ☎0225(95)1438／農業農村整備部 ☎0225(95)7922／林業振興部 ☎0225(95)1436／水産漁港部 ☎0225(95)7914</p>	<p>●石巻専修大学体育館体育室3(石巻市南境新水戸1) 水産技術総合センター ☎0225(24)0138</p> <p>●東部下水道事務所(石巻市蛇田字新ノ切5-2) 東部土木事務所 ☎0225(95)1151 石巻港湾事務所 ☎090(6787)6655</p> <p>●東松島高等学校(東松島市矢本字上河戸16) 東部教育事務所 ☎090(4755)0069</p>
<p>▽▽ 気仙沼・本吉管内 移転先 ▽▽</p>	
<p>●ナガネビル(気仙沼市田中前2-2-7) 気仙沼県税事務所 ☎0226(24)2530 気仙沼地方振興事務所農林振興部 ☎0226(24)2534</p> <p>●気仙沼保健福祉事務所(気仙沼市東新城3-3-3) 気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター ☎0226(24)3186 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 ☎0226(22)6825 水産技術総合センター気仙沼水産試験場 ☎0226(27)2700 ※県民サービスセンターは1階、水産漁港部と水産技術総合センターは2階</p>	<p>●気仙沼商工会議所4階(気仙沼市八日町2丁目1-11) 気仙沼地方振興事務所総務部 ☎0226(24)2591 ／地方振興部 ☎0226(24)2593</p> <p>●マルタクビル(気仙沼市田中前2-1-7) 気仙沼土木事務所 ☎0226(22)2622</p> <p>●登米合同庁舎2階(登米市迫町佐沼字西佐沼150-5) 南三陸教育事務所 ☎090(4755)0073</p>
<p>※気仙沼保健福祉事務所、気仙沼保健所、東部児童相談所気仙沼支所、石巻高等技術専門学校、気仙沼高等技術専門学校は移転していません。なお、①気仙沼県税事務所南三陸支所、②気仙沼地方振興事務所南三陸支所、③本吉農業改良普及センターは移転先を調整中ですので、当面の間、お問い合わせは①：気仙沼県税事務所 ☎0226(24)2530、②③：仮事務所(登米合同庁舎203会議室) ☎0220(22)6111 [内線581] または ☎090(8783)7414 へお願いします(上記は4月18日時点の情報です)。</p>	
<p>問）県人事課 ☎022(211)2286</p>	

相談窓口一覧

相談内容	受付時間	担当部署など	電話番号
福島第一原子力発電所事故に関する こと	9:00～17:00	県原子力安全対策室	022(211)3323
被災住宅相談窓口	8:30～17:30	県建築宅地課	022(211)3243
制度資金・融資に関する こと	8:30～17:15 (土・日・祝日を含む)	県商工経営支援課	022(211)2744
中小企業向け特別相談窓口	8:30～17:15 (土・日・祝日を含む)	県商工経営支援課	022(211)2742
農林水産関係の金融相談窓口	8:30～17:00	県農林水産経営支援課	022(211)2756
雇用・労働に関する こと	8:30～17:15	県雇用対策課	022(214)1450
若年求職者の仕事に関する こと	10:00～18:30	みやぎジョブカフェ	022(264)4510
求職者の生活維持・就労に関する こと	10:00～18:00	みやぎ求職者総合支援センター	022(721)0588
被災者教育相談フリーダイヤル (小・中学校に関する こと)	9:00～20:00 (土・日・祝日を含む)	県義務教育課	0120(933)637
被災者教育相談フリーダイヤル (高校に関する こと)	9:00～20:00 (土・日・祝日を含む)	県高校教育課	0120(977)637
みやぎ外国人相談センター	9:00～17:00 (土・日・祝日を含む)	英語	080(1653)1724
		中国語	080(1653)1725
		韓国語	080(1653)1726
		ポルトガル語	080(1653)1727
		タガログ語	090(7334)4098
		日本語	090(5180)5343
	8:30～17:15	三者通話電話(平日のみ)	022(275)9990
高等学校等育英奨学金に関する こと	8:30～17:15	県高校教育課	022(211)3716
県立高等学校の授業料の減免に 関すること	8:30～17:15	県高校教育課	022(211)3623
私立高等学校の授業料減免に 関すること	8:30～17:15	県私学文書課	022(211)2268
子どもに関する相談	8:30～17:15 (土・日・祝日を含む)	中央児童相談所	022(224)1532
		北部児童相談所	0229(22)0030
		東部児童相談所	0225(95)1121
		東部児童相談所気仙沼支所	0226(21)1020
こころの健康に関する電話相談	6:00～9:00	県精神保健福祉センター	0229(23)3703
	9:00～17:00		0229(23)0302
	17:00～2:00		0229(23)3703
	10:00～正午 13:00～16:00	仙台市精神保健福祉総合センター (はあとライン)	022(265)2229
	18:00～22:00 (土・日・祝日含む)	仙台市精神保健福祉総合センター (ナイトライン)	022(217)2279

各地方の相談窓口案内

受け付け時間/平日 午前8時30分～午後5時15分(共通)

名称	場所	電話番号
大河原地方振興事務所県民サービスセンター	県大河原合同庁舎 1階	0224(53)1486
北部地方振興事務所県民サービスセンター	県大崎合同庁舎 2階	0229(91)0764
北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター	県栗原合同庁舎 1階	0228(22)2257
東部地方振興事務所県民サービスセンター	石巻専修大学体育館	0225(93)5700
東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター	県登米合同庁舎 2階	0220(22)5700
気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター	県気仙沼保健福祉事務所 1階	0226(24)3186

○パスポートに関するお問い合わせは・・・県パスポートセンター

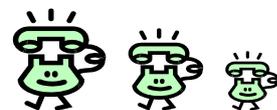
☎ 022(211)2278(平日 午前8時30分～午後5時15分)

○消費生活トラブルに関するご相談は・・・県消費生活センター

☎ 022(261)5161(平日 午前9時00分～午後5時00分)(土・日 午前9時00分～午後4時00分)

○県庁内の担当部署が分からない場合は・・・電話案内番号

☎ 022(211)2111(平日 午前8時30分～午後5時45分)



宫城县国际交流协会(MIA)面向居住在县内的外国人设置了以下用多语种咨询窗口、受理有关震灾的各种咨询。
 另外、当您在如下介绍的各种支援制度和咨询窗口用日语咨询相互沟通困难时、若事先向此外国人咨询中心咨询、可利用三者通话方式进行翻译。
英语=080 (1653) 1724 / **中文**=080 (1653) 1725 / **韩语**=080 (1653) 1726 / **葡萄牙语**=080 (1653)1727
菲律宾语=090 (7334) 4098 / **日语**=090 (5180) 5343
受理时间=上午9点~下午5点(周六、日、祝日可)
三者通话电话=022 (275) 9990 ※只限平日 上午8点30分~下午5点15分
问询 宫城县国际交流协会 ☎022 (275) 3796 <http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/>

<关于住房>

<p>①介绍县外的公营住宅等 把申请入居县外公营住宅等受灾者的电话转接给可接纳的地方公共团体。 住宅对象=由地方公共团体所管理的公营住宅、改良住宅、以及政府出租住宅和民间出租住宅等。 受理时间=上午9点~下午6点 受灾者专用公营住宅等信息中心的(免费电话) ☎0120 (297) 722 问询 县住宅课 ☎022 (211) 3252</p>	<p>③住宅的应急修理制度 对市町村的日常生活中必需且不可欠的最小限度部分给与应急修理。 对象=符合以下所有条件的住户 (1)房屋的一大半或一半被毁(需受灾证明)、但半毁的情况受收入限制。 (2)估计通过应急修理即可不需在避难所避难。 (3)不利用应急临时住宅(包括民间的出租住宅) 修理限度额=一户52万日元 ※具体内容请向所居住的市町村咨询。 问询 各市町村的住宅应急修理担当课 问询 县建筑安全推进室 ☎022 (211) 3281</p>
<p>②受灾住宅的咨询窗口 目前为因震灾遭受住宅受害者开设了咨询窗口。 为您介绍有关住宅修缮·改建·购买等补助·贷款制度的概要说明和申请处。 受理时间=上午8点30分~下午5点 问询 县各土木事务所(建筑班)以及地域事务所(建筑担当) 问询 县建筑宅地课电话 ☎022 (211) 3241~022 (211) 3246 http://www.pref.miyagi.jp/kentaku/</p>	<p>④县营住宅房租的减额及免交 震灾后、面向县营住宅房租(包括停车场费)支付困难者、房租有可能减额或免交。 对象=(1)因震灾而遭受到显著损害者。(2)因失业等导致收入明显下降、不足最低收入基准额者。(3)因治病疗伤而支出增多者。 ※有关减免基准等具体内容、请向下记部门询问 问询 宫城县住宅供给公社 ☎022 (222) 1403</p>

<关于就业>

<p>①有关雇用问题的全面咨询 受理与震灾有关的雇用·劳动问题咨询、向您提建议并介绍关联机构。 受理时间=上午8点30分~下午5点15分 问询 县雇用对策课 ☎022 (214) 1450 http://www.pref.miyagi.jp/koyou/</p>	<p>②向求职者提供维持生活·就劳的信息 向求职者提供确保住宅的生活援助和帮助就业的各种信息。 受理时间=上午10点~下午6点 问询 宫城县求职者综合支援中心 ☎022 (721) 0588 http://www.m-seikatsu-shien.jp/</p>
<p>③年轻求职者的工作咨询 面向39岁以下的求职者进行经验辅导和职业介绍等、帮助年轻人找工作。 受理时间=上午10点~下午6点30分 问询 宫城地域就职支援中心 ☎022 (264) 4510 http://www.miyagi-jobcafe.jp/</p>	

宫城劳动局的通知 受理有关受到震灾影响的劳动者以及企业主的雇用·劳动咨询。

- 有关求人·求职、雇用保险的咨询
问询 各公共职业安定所 **问询** 宫城劳动局职业安定课 ☎022 (299) 8061
- 有关各种雇用补助金的咨询
问询 宫城劳动局职业对策课补助金课 ☎022 (299) 8063
- 有关劳动条件(解雇、停业、工资等)以及劳动灾害补偿的咨询
问询 各劳动基准监督署 **问询** 宫城劳动局监督课 ☎022 (299) 8838
 ※目前仙台·石卷·塩釜·气仙沼的各公共职业安定所在5月分的周六·周日·假日也开厅。
问询 宫城劳动局 ☎022 (299) 8833
 ※在网上掲載着以最新制度为首的各种情报。<http://www.miyarou.go.jp/>



<关于生活资金等>

<p>①受灾者重建生活的支援制度 面向因震灾造成住宅全毁等、导致生活基盘遭到明显伤害的住户支給援助金。 支給额=(1)(2)的合计额(1)基础援助金(根据住宅的被害程度支給):全毁等100万日元、大规模半毁50万日元(2)加算援助金(根据住宅的重建方法支給):新建·购入200万日元、修补100万日元、租借50万日元 ※一户仅一人口的情况、将支給上记金额的3/4 申请期间=(1)基础援助金:灾难发生后13个月以内(2)加算援助金:灾难发生后37个月以内 申请窗口=各市町村福利担当课等 问询 县消防课 ☎022 (211) 2372</p>	<p>②有关母子寡妇福利资金的贷款问题 为增进母子家庭以及寡妇的经济自立、生活安定、被抚养儿童的福利、目前正在实行各种资金的贷款。(受灾者可享受延长还款期限的优待措施) 贷款种类(限度额)=生活费(月額10万3千日元:一般)、住宅资金(200万日元:特别范围)、迁居资金(26万日元)等 因每种贷款的利息·保证人等条件不同、故请向下记部门询问。 申请·问询=县各保健福利事务所(仙台市内的居住者到各区役所家庭健康课申请问询) ※通过审查决定是否可以贷款。 问询 县育儿支援课 ☎022 (211) 2532 http://www.pref.miyagi.jp/kosodate/</p>
---	---

<p>③受灾者(特别)儿童抚养津贴的处理问题 因震灾造成住宅・家中物品等财产受到原价的大概一半以上损害时、对从平成23年3月至平成24年7月的(特别)儿童抚养津贴、有根据收入额解除支給限制的特别措施。 要适用这项特别措施、必须向所居住的市町村提交「被害状况书」。 详细内容请向您居住的市町村询问。 询问) 各市町村教育委员会 询问) 县育儿支援课 ☎022 (211) 2532</p>	<p>④小・中学生的就学援助问题 因经济上的理由导致就学困难的小・中学生的家长、可根据学校教育法的规定接受就学援助(文具费・上学交通费・伙食费等) 申请方法等详细内容、请向您居住的市町村教育委员会询问。 询问) 各市町村教育委员会 询问) 县义务教育课 ☎022 (211) 3643</p>
--	---

<关于公司重建>

<p>①面向中小企业的特别咨询窗口 因震灾导致企业进展受到影响的县内中小企业者的资金周转等问题、设有特别咨询窗口。 针对国・县的融资制度提供信息和经营咨询 受理时间=上午8点30分~下午5点15分 询问) 县商工经营支援课 ☎022 (211) 2744 (商工金融第一班) ☎022 (211) 2742 (商工经营指导班) http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi/</p>	<p>②面向中小企业的灾害修复对策资金 因震灾遭受了直接・间接的损害、导致企业进展受到影响的中小企业者、在满足一定条件下、可利用中小企业经营安定资金・灾害修复对策资金制度贷款运转资金。限度额为1千万日元、期限为10年以内、利率为固定年利率百分之一以内。 详细内容请您向下记部门询问。 询问) 县商工经营支援课 ☎022 (211) 2744 http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi/</p>
--	--

<p>③农林水产关系的金融咨询窗口 受理受灾农林渔业者有关企业资金的咨询。 受理时间=上午8点30分~下午5点 询问) 县农林水产经营支援课 ☎022 (211) 2756</p>

●有关面向受灾农业者的支援
除了对务农者的生活给与全面援助之外、还对因海啸导致农地和农业设施被吞噬的农家、为早期重开农业进行综合性的援助。
援助内容= (1) 务农者生活咨询所: 务农者的全面生活援助 (2) 为早期重开农业的援助中心: 早期重开农业的综合性援助
受理时间= (1) (2) 共通上午8点30分~下午5点
详细内容请向下记部门以及各农业改良普及中心询问。

担当部署	援助内容	电话号码
大河原地方振兴事务所农业振兴部	(1)	0224(53)3519
仙台地方振兴事务所农业振兴部	(1) (2)	022(275)9250
北部地方振兴事务所农业振兴部	(1)	0229(91)0717
北部地方振兴事务所栗原地区事务所	(1)	0228(22)2268
东部地方振兴事务所农业振兴部	(1) (2)	0225(95)7809
东部地方振兴事务所登米地区事务所	(1)	0220(22)3535
气仙沼地方振兴事务所农林振兴部	(1) (2)	0226(24)2534
县农业振兴课	(2)	022(211)2837

<关于税金>

<p>①与国税有关的通知 〔申报, 缴纳期限延长〕 县内所有的国税申报, 缴纳等的期限已自动延长。另外, 与国税有关的问题, 除了可在所在地税务局咨询外, 还可在避难地附近的税务局咨询。 〔国税纳税证明书发行费的免除〕 因地震等受灾严重, 需要借款恢复重建而办理借款手续时、免除所需的国税纳税证明发行手续费。在避难地附近的税务局也可办理纳税证明的申请(证明的发行需要一定的天数)。 询问) 各税务局 ※请参看下列「咨询处一览表」</p>	<p>〔办理纳税证明手续费的免除〕 因地震受灾严重, 需要借款重建复兴而办理借款手续时免除所需的县税纳税证明的手续费。 〔有关汽车税的特别规定〕 本年度的汽车税纳税通知书预定在8月以后邮送。因此, 汽车纳税证明(继续检查(构造等变更检查)用)的有效期限也相应延长, 故请把平成23年5月30日到期的纳税证明书妥善保管好。另外, 残疾人等的减免申请期限也相应延长。 因受灾而不能使用或下落不明的汽车(轻机动车除外), 经申请可停止对其征税。请使用8月以后与纳税通知书一起邮送的专用明信片申请。还可以通过县网页以电子申请的方式或下载申请表通过邮寄的方式申请。 ※与轻型汽车有关的问题, 请向所在各市町村咨询。 询问) (有关期限延长) 县税务课 ☎022(211)2323 询问) (有关纳税证明, 汽车税) ※请参看以下「咨询处一览表」</p>
<p>②有关县税的通知 〔申报, 缴纳期限延长〕 目前, 3月11日以后申报, 缴纳等到期的县税(不包括印花征收部分), 其缴纳期限一时延长。</p>	

咨询处一览表

县税务事务所	地 址	有关机动车税	有关纳税证明
大河原县税务事务所	柴田郡大河原町字南 129-1	0224(53)5113	0224(53)3112
仙台南县税务事务所	仙台市太白区长町 7-22-20	022(248)2961	022(248)2986
仙台中央县税务事务所	仙台市青叶区上杉 1-2-3	022(715)0623	022(715)0625
仙台北县税务事务所	仙台市青叶区堤通雨宫町 4-17	022(275)9116	022(275)9122
盐釜县税务事务所	盐釜市锦町 5-28	022(365)4191	022(365)4194
北部县税务事务所	大崎市古川旭 4-1-1	0229(91)0705	0229(91)0704
北部县税务事务所 栗原地区事务所	栗原市筑馆藤木 5-1	0228(22)2124	0228(22)2123
东部县税务事务所 登米地区事务所	登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5	0220(22)6113	0220(22)6114
东部县税务事务所(※)	石卷市南境新水户 1 (石卷专修大学体育馆)	0225(95)1413	0225(95)1520
气仙沼县税务事务所(※)	气仙沼市田中前 2-2-7 (ナガネビル)	0226(24)2531	0226(24)2531
县税务课	仙台市青叶区本町 3-8-1	022(211)2326	022(211)2328

税务局	地 址	电话号码
仙台北税务局	仙台市青叶区上杉 1-1-1	022(222)8121
仙台中税务局	仙台市若林区卸町 3-8-5	022(783)7831
仙台南税务局	仙台市太白区柳生 2-28-2	022(306)8001
石卷税务局	石卷市千石町 2-35	0225(22)4151
盐釜税务局	盐釜市旭町 17-15	022(362)2151
古川税务局	大崎市古川旭 6-2-15	0229(22)1711
气仙沼税务局	气仙沼市古町 3-4-5	0226(22)6780
大河原税务局	柴田郡大河原町大谷字末广 12-1	0224(52)2202
築馆税务局	栗原市筑馆伊豆 3-1-10	0228(22)2261
佐沼税务局	登米市迫町佐沼字沼向 109	0220(22)2501

※事务所因受灾已搬迁

<关于其它日常生活>

<p>①汽车驾驶执照有效期的延长 有效期限在平成 23 年 3 月 11 日~8 月 30 日之间的驾驶执照，其有效期可延长到 8 月 31 日。在此期间可以驾驶车辆。 问询) 宫城县驾驶执照中心 ☎022(373)3601</p>	<p>②受灾者教育咨询免费电话 受理受灾儿童和家长就教育方面的咨询 期间=到 5 月 31 日(周二)为止(含周六, 周日和节假日) 受理时间=上午 9 点~下午 8 点 咨询内容=(1)小·中学的入学、转学(入/出)、就学支援等 (2)高中的入学、转学(入/出)、奖学金等 问询) 县义务教育课(小·中学) ☎0120(933)637 问询) 县高中教育课(高中) ☎0120(977)637</p>
<p>③与儿童有关的咨询 受理受灾儿童的保护和心理护理方面的咨询 受理时间=上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分(含周六、周日和节假日) 问询) 中央儿童咨询所 ☎022(224)1532 问询) 北部儿童咨询所 ☎0229(22)0030 问询) 东部儿童咨询所 ☎0225(95)1121 问询) 东部儿童咨询所气仙沼分所 ☎0226(21)1020</p>	<p>④心理健康咨询热线电话 受理失眠、焦躁、和谁都不愿交谈等心理健康问题的咨询 受理期间=到 5 月 31 日(周二)为止(含周六, 周日和节假日) 问询) 县精神保健福祉中心 ☎0229(23)3703【上午 6 点~9 点】 ☎0229(23)0302【上午 9 点~下午 5 点】 ☎0229(23)3703【下午 5 点~上午 2 点】</p>
<p>⑤致在震灾中遇难者的家属 根据灾害救助法、震灾中遇难者的遗体火化时，所需费用的一部分可以得到补助。在得到办理退款手续通知之前，请妥善保管好向殡葬公司支付费用的收据原件或清单。 问询) 县食品·生活安全促进课 ☎022(211)2643</p>	<p>⑥致扶养着在震灾中失去家长的儿童的家庭 作为养育失去家长(包括其下落不明)的孩子的制度，有亲属养父母制度(三亲关系内)和扶养养父母制度。具体事宜请向就近的儿童咨询所咨询。 受理时间=上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分 问询) 中央儿童咨询所 ☎022(224)1532 问询) 北部儿童咨询所 ☎0229(22)0030 问询) 东部儿童咨询所 ☎0225(95)1121 问询) 东部儿童咨询所气仙沼分所 ☎0226(21)1020</p>
<p>⑦有关在地震，海啸中散乱的毒物，烈性物的处理 因受地震，海啸的影响，内装毒物，烈性物的容器有可能从化工厂流散各地。发现来历不明的带有毒物，烈性物标记的容器，或不带特别标志的塑料桶、铁桶时，请勿靠近，勿触摸，立即与下列部门联系。 问询) 县里的各保健所 问询) 县药物课 ☎022(211)2652</p>	<p>⑧谨防震灾关联的恶劣经商行为 利用人们震灾后的不安心理，使其签署不必要的契约；索取与施工内容不相符的巨额住宅修理费；伪装募捐欺诈等利用震灾之便进行恶劣商业行为的现象时有发生。另外，还发现有假装官方机关，志愿者行骗的实例。一旦发现可疑现象，请与消费者热线[☎0570(064)370]或县消费生活中心·各地区的县民服务中心联系。 问询) 县消费生活中心 ☎022(261)5161</p>
<p>⑨请协助节约用水 县沿海部 3 个流域的下水道(仙盐、县南、石卷东部)因地震、海啸的影响停止了运转。尽管目前有关人员正全力以赴进行修复工作，但污水处理量仍未恢复到震前水准。今后随着自来水，煤气的恢复县内的生活用水大量流入下水道时，有可能会在地面较低的市街区溢出出入孔。 为了维护市街区的公共卫生，请注意节约用水，尽可能减少下水道的排水量。 问询) 县下水道课 ☎022(211)3142</p>	

石卷管辖区, 气仙沼, 本吉管辖区内的县地方机关, 暂时搬迁到了下述地点。

▽▽ 石卷管辖区 搬迁新址 ▽▽

<p>●石卷专修大学体育馆(石卷市南境新水戸 1) 石卷合同厅舍总机 ☎0225(95)1411 东部县税事务所 ☎0225(95)1413 / 东部保健福祉事务所 ☎0225(95)1416 东部儿童咨询所 ☎0225(95)1121 / 东部地方振兴事务所总务部 ☎0225(95)1410 县民服务中心 0225(93)5700 / 地方振兴部 ☎0225(95)1414 / 农业振兴部 ☎0225(95)7115 畜产振兴部 ☎0225(95)1438 / 农业农村整備部 ☎0225(95)7922 / 林业振兴部 ☎0225(95)1436 水产渔港部 ☎0225(95)7914</p>	<p>●石卷专修大学体育馆体育室 3 (石卷市南境新水戸 1) 水产技术综合中心 ☎0225(24)0138 ●东部下水道事务所(石卷市蛇田字新切 5-2) 东部土木事务所 ☎0225(95)1151 石卷港湾事务所 ☎090(6787)6655 ●东松岛高中(东松岛市矢本字上河戸 16) 东部教育事务所 ☎090(4755)0069</p>
---	--

▽▽ 气仙沼・本吉管辖区 搬迁新址 ▽▽

<p>●NAGANE 楼（气仙沼市田中前 2-2-7） 气仙沼县税事务所 ☎0226（24）2530 气仙沼地方振兴事务所农林振兴部 ☎0226（24）2534</p> <p>●气仙沼保健福祉事务所（气仙沼市东新城 3-3-3） 气仙沼地方振兴事务所县民服务中心 ☎0226（24）3186 气仙沼地方振兴事务所水产渔港部 ☎0226（22）6825 水产技术综合中心气仙沼水产试验场 ☎0226（27）2700</p> <p>※县民服务中心位于 1 楼，水产渔港部和水产技术综合中心位于 2 楼</p>	<p>●气仙沼工商会议所 4 楼（气仙沼市八日町 2-1-11） 气仙沼地方振兴事务所总务部 ☎0226（24）2591 / 地方振兴部 ☎0226（24）2593</p> <p>●MARUTAKU 楼（气仙沼市田中前 2-1-17） 气仙沼土木事务所 ☎0226（22）2622</p> <p>●登米合同厅舍 2 楼（登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5） 南三陆教育事务所 ☎090（4755）0073</p>
<p>※气仙沼保健福祉事务所，气仙沼保健所，东部儿童咨询所气仙沼分所，石卷高等技术专门学校，气仙沼高等技术专门学校没有搬迁。另外，①气仙沼县税事务所南三陆分所，②气仙沼地方振兴事务所南三陆分所，③本吉农业改良普及中心的搬迁新址未定，请暂时与以下事务所联系：①气仙沼县税事务所 ☎0226（24）2530 ②：临时事务所（登米合同厅舍 2 0 3 会议室）☎0220（22）6111 [内线 581] 或 ☎090（8783）7414（4 月 1 8 日当时的信息）</p>	
<p>问询) 县人事课 ☎022(211)2286</p>	

咨询窗口一览

咨询内容	受理时间	负责部门等	电话号码
有关福岛第一核电站事故	上午 9 点~下午 5 点	県原子能安全对策室	022(211)3323
受灾住宅咨询窗口	上午 8 点 30 分~下午 5 点	县建筑宅地课	022(211)3243
有关制度资金・贷款	上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分 (含周六, 周日, 节假日)	县工商经营支援课	022(211)2744
面向中小企业的特别咨询窗口	上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分 (含周六, 周日, 节假日)	县工商经营支援课	022(211)2742
农林水产业的金融咨询窗口	上午 8 点 30 分~下午 5 点	县农林水产经营支援课	022(211)2756
有关雇用・劳动的咨询	上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分	县雇用对策课	022(214)1450
有关青年求职者的工作	上午 10 点~下午 6 点 30 分	宫城县职业吧 (MIYAGI JOB CAFE)	022(264)4510
有关求职者的生活维持, 就业	上午 10 点~下午 6 点	宫城县求职者综合支援中心	022(721)0588
受灾者教育咨询免费电话 (小・中学)	上午 9 点~下午 8 点 (含周六, 周日, 节假日)	县义务教育课	0120(933)637
受灾者教育咨询免费电话 (高中)	上午 9 点~下午 8 点 (含周六, 周日, 节假日)	县高中教育课	0120(977)637
宫城县外国人咨询中心	上午 9 点~下午 5 点 (含周六, 周日, 节假日)	英语	080(1653)1724
		中国语	080(1653)1725
		韩国语	080(1653)1726
		葡萄牙语	080(1653)1727
		他加禄语(菲律宾语)	090(7334)4098
	上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分	三者间通话 (只限平日)	022(275)9990
有关高中等育英奖学金	上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分	县高中教育课	022(211)3716
有关县立高中学费的减免	上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分	县高中教育课	022(211)3623
有关私立高中学费的减免	上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分	县私立学校文书课	022(211)2268
有关儿童的咨询	上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分 (含周六, 周日, 节假日)	中央儿童咨询所	022(224)1532
		北部儿童咨询所	0229(22)0030
		东部儿童咨询所	0225(95)1121
		东部儿童咨询所气仙沼分所	0226(21)1020
心理健康方面的电话咨询	上午 6 点~9 点	县精神保健福祉中心	0229(23)3703
	上午 9 点~下午 5 点		0229(23)0302
	下午 5 点~上午 2 点		0229(23)3703
	上午 10 点~中午 下午 1 点~4 点	仙台市精神保健福祉综合中心 (心理咨询热线)	022(265)2229
	下午 6 点~10 点 (含周六, 周日, 节假日)	仙台市精神保健福祉综合中心 (夜间咨询热线)	022(217)2279

各地方的咨询窗口指南 接待時間 / 平日 上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分 (共通)

名称	場所	電話番号
大河原地方振兴事务所县民服务中心	县大河原合同厅舍 1 楼	0224(53)1486
北部地方振兴事务所县民服务中心	县大崎合同厅舍 2 楼	0229(91)0764
北部地方振兴事务所栗原地区事务所县民服务中心	县栗原合同厅舍 1 楼	0228(22)2257
东部地方振兴事务所县民服务中心	石卷专修大学体育館	0225(93)5700
东部地方振兴事务所登米地区事务所县民服务中心	县登米合同厅舍 2 楼	0220(22)5700
气仙沼地方振兴事务所县民服务中心	县气仙沼保健福利事务所 1 楼	0226(24)3186

- 有关护照的问询・・・县护照中心
☎022(211)2278 (平日 上午 8 点 30 分~下午 5 点 15 分)
- 有关消费生活纠纷的咨询・・・县消费生活中心
☎022(261)5161 (平日 上午 9 点~下午 5 点) (周六・日 上午 9 点~下午 4 点)
- 不明白县厅内担当部署时・・・向导电话
☎022(211)2111 (平日 上午 8 点 30 分~下午 5 点 45 分)



(참고)요일에 관해 특별한 게재가 없는 경우에는 평일만 접수

미야기현 국제교류협회(MIA)에서는 현내에 거주하는 외국인을 위해 상담창구를 설치하고, 지진 재해 등에 관한 상담에 아래에 게재된 언어로 대응하고 있습니다.

또한 지금부터 소개하는 각종 지원제도와 상담창구에 문의하실 때에 일본어로의 대화가 어려운 경우, 저희 외국인 상담센터에 사전에 의논해 주시면 삼자통화를 통해 통역을 이용하실 수 있습니다.

영어=080 (1653) 1724 /중국어=080 (1653) 1725 /한국어=080 (1653) 1726

포르투갈어=080 (1653) 1727 타갈로그어=090 (7334) 4098 /일본어=090 (5180) 5343

접수시간=오전 9 시~오후 5 시(토·일·경축일 포함)

●삼자통화전화=022 (275) 9990 1 ※평일만

문의) 미야기현 국제교류협회 ☎022 (275) 3796 <http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/>

<거주에 관한 것>

<p>①미야기현외의 공영주택 등의 소개 미야기현외의 공영주택 등의 입거 신청을 희망하는 이주민 분들께 입거가능한 지방공공단체 등의 담당으로 전화를 연결해 드립니다. 대상주택=지방공공단체가 관리하는 공영주택, 개량주택 그 외의 공적임대주택 및 민간임대주택 등 접수시간=오전 9 시~오후 6 시 이주민을 위한 공영주택 등 정보센터(프리 다이얼) ☎0120(297)722 문의) 미야기현 주택과 ☎022(211)3252</p>	<p>③주택 응급수리제도 각 시·정·촌(市町村)에서 일상생활에 빼놓을 수 없는 최소한의 부분을 응급수리합니다. 대상=다음 사항에 전부 해당되는 세대①대규모 반피 또는 반피 피해를 입은 경우(이재증명이 필요) 단, 반피의 경우에는 소득제한이 있음. ②응급수리를 함으로 인해 피난소 등에서의 피난을 하지 않아도 될 거라고 예상되는 경우 ③응급가설주택(민간임대주택 포함)을 이용하지 않을 것. 수리한도액=1세대당 52만엔 ※자세한 내용은 거주지의 각 시·정·촌에 상담해 주시기 바랍니다. 문의) 각 시·정·촌 주택응급수리담당과 문의) 미야기현 건축안전추진실 ☎022(211)3281</p>
<p>②재해 피해 주택상담창구에 대해 지진 재해로 인해 주택에 피해를 입은 분들을 위한 상담창구를 개설하고 있습니다. 주택 수선·재건·구입 등에 관한 조성·용자제도 개요 설명 및 신청 안내 등을 하고 있습니다. 접수시간=오전 8 시 30 분~오후 5 시 문의) 미야기현 각 토목사무소(건축반) 및 지역 사무소(건축담당) 문의) 미야기현 건축택지과 ☎022(211)3241~3246 http://www.pref.miyagi.jp/kentaku/</p>	<p>④현영주택 집세 등의 감액, 면제에 대해 지진으로 인한 재해로 현영주택 집세(주차장사용료 포함) 지불이 곤란해진 분은 집세가 감액 또는 면제되는 경우가 있습니다. 대상=(1)재해로 인해 현저한 손해를 입은 분 (2)직장을 잃는 등으로 수입이 현저히 저하하여 기준액 이하가 된 분 (3)병·상처 치료를 위해 지출이 많아진 분 ※감면기준 등에 관한 상세한 내용은 아래로 문의해 주십시오. 문의) 미야기현 주택공급공사 ☎022(222)1403</p>

<고용에 관한 것>

<p>①노동문제 전반에 관한 상담 지진 재해로 인한 고용·노동에 관한 문제에 대한 상담에 대응하며 조언이나 관계기관을 소개하고 있습니다. 접수시간=오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분 문의) 미야기현 고용대책과 ☎022(214)1450</p>	<p>②구직자 생활유지·취로에 관한 정보 제공 구직자 분들의 주거확보를 비롯한 생활지원과 취직을 위한 정보를 제공하고 있습니다. 접수시간=오전 10 시~오후 6 시 문의) 미야기현 미야기 구직자 종합지원센터 ☎022(721)0588 http://www.m-seikatsu-shien.jp/</p>
<p>③약년층 구직자들의 일에 관한 상담 39 세이하의 구직자 분들에 대해 캐리어카운셀링과 취업소개 등을 실시함으로써 약년층의 구직활동을 응원하고 있습니다. 접수시간=오전 10 시~오후 6 시 30 분 문의) 미야기 잡 카페(JOB CAFE) ☎022(264)4510 http://www.miyagi-jobcafe.jp/</p>	

미야기노동국에서 알림

지진재해 영향을 입은 노동자 및 사업주 분들의 고용·노동에 관한 상담에 대응합니다.

●구인·구직, 고용보험에 관한 상담

문의) 각 헬로우워크

문의) 미야기노동국 취업안정과 ☎022(299)8061

●각종 고용 관계 조성금에 관한 상담

문의) 미야기노동국 직업대책과 조성금코너 ☎022(299) 8063

●노동조건 (해고, 휴업, 임금 등) 및 노동재해보상에 관한 상담

문의) 각 노동기준감독서

문의) 미야기노동국 감독과 ☎022(299)8838

※5 월 중의 토·일·경축일에는 샌다이·이시노마키·시오가마·게센누마의 각 헬로우워크를 열어놓고 있습니다.

문의) 미야기노동국 022(299)8833

※홈페이지에 최신 제도정보를 비롯해 각종정보를 게재하고 있습니다. <http://www.miyarou.go.jp/>



<생활자금 등에 관한 것>

<p>①이재민 생활재건지원제도 지진 재해로 인해 주택이 전파되는 등 생활기반에 현저한 피해를 입은 세대에 지원금이 지급됩니다. 지원금액=(1)(2)의 합계액 (1)기초지원금 (주택 피해 정도에 따라 지급):전파 등 100 만엔, 대규모 반파 50 만엔 (2)가산지원금(주택 재건방법에 따라 지급):건설·구입 200 만엔, 보수 100 만엔, 임차 50 만엔 ※세대인수가 1 명인 경우, 상기금액의 3/4 에 해당되는 금액이 지급됩니다. 신청기간=(1)기초지원금 : 재해발생으로부터 13 개월이내 (2)가산지원금 : 재해발생으로부터 37 개월이내 신청창구=각 시·정·촌 복지담당과 등 문의) 미야기현 소방과 ☎022(211)2372</p>	<p>③이재민에 대한 (특별)아동부양수당 취급에 대해 지진 재해로 인해, 주택·가재도구 등의 재산에 대해 대강 그 가격의 2 분의 1 이상의 손해를 입은 경우, 2011년 3 월부터 2012년 7 월까지 (특별) 아동 부양수당에 있어서 소득에 의한 지급제한을 해제하는 특별조치가 있습니다. 적용을 받기 위해서는 거주지의 시·정·촌에 ‘재해 피해상황서 (被災状況書)’ 제출이 필요합니다. 자세한 내용은 거주지의 시·정·촌에 문의해 주시기 바랍니다. 문의) 각 시·정·촌 복지 담당과 문의) 미야기현 육아지원과 ☎022(211)2532</p>
<p>②모자(母子)미망인 복지 자금 대부금에 대해 모자가정 및 미망인들의 경제적 자립, 생활 안정, 부양아동의 복지 증진을 위해 각종 자금을 대부하고 있습니다. (이재민 분들에 대해서는 변제기한 유예 등 우대조치를 받을 수 있는 경우가 있습니다.) 대부종류(한도액)=생활자금(월 10 만 3 천엔:일반), 주택자금(200 만엔:특별대상), 이사자금(26 만엔) 등 이자·보증인 등에 대해서는 대부 종류에 따라 다름으로 아래로 문의해 주시기 바랍니다. 신청·문의=현의 각 보건복지사무소(센다이시에 사는 분은 각 구청 가정건강과) ※대부 가능 여부에 대한 것은 심사 후 결정됩니다. 문의) 미야기현 육아지원과 ☎022(211)2532 http://www.pref.miyagi.jp/kosodate/</p>	<p>④초·중학생 취학원조제도에 대해 경제적인 이유로 인해 취학이 어려운 초·중학생의 보호자 분은 학교교육법 규정에 근거해 취학원조(학용품비·통학용품비·급식비 등)를 받을 수 있습니다. 신청방법 등 자세한 내용은 거주지의 시·정·촌 교육위원회에 문의해 주시기 바랍니다. 문의) 각시·정·촌 교육위원회 문의) 미야기현 의무교육과 ☎022(211)3643</p>

<사업 재건에 관한 것>

<p>①중소기업을 위한 특별상담창구 지진 재해로 인해 사업활동에 지장이 생긴 미야기현내의 중소기업자 자금마련 등에 관한 특별상담창구를 개설하고 있습니다. 나라·현의 융자제도에 대한 정보제공과 경영상담 등을 실시합니다. 접수시간=오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분 문의) 미야기현 상공경영지원과 ☎022(211)2744(상공금융 제1반) ☎022(211)2742(상공경영지도반) http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi/</p>	<p>②중소기업을 위한 재해복구 대책자금 지진 재해로 인해 직접·간접적인 피해를 입어 사업활동에 지장이 생긴 미야기현내의 중소기업자로 일정 요건을 갖춘 분은 중소기업 경영안정자금·재해복구 대책자금으로 인해 운전자금의 융자를 이용하실 수 있습니다. 한도액은 1 천만엔, 기간은 10 년이내, 이율은 년 1%이내 고정이율입니다. 자세한 내용은 아래로 문의해 주시기 바랍니다. 문의) 미야기현 상공경영지원과 ☎022(211)2744 http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi/</p>																											
<p>③농림수산물 관계 금융상담창구 재해를 입은 농림어업자로부터 사업자금에 관한 상담을 받습니다. 접수시간=오전 8 시 30 분~오후 5 시 문의) 미야기현 농림수산 경영지원과 ☎022(211)2756</p>																												
<p>●재해를 입은 농업자 지원에 대해 영농·생활전반 지원 및 쓰나미로 인해 농지와 농업시설이 유실된 분의 조기 영농재건을 위한 종합적인 지원을 실시합니다. 지원내용=(1)영농생활상담소:영농·생활전반 지원 (2)조기영농재개 지원센터:조기영농 재개를 위한 종합적지원 접수시간=(1)과(2)양쪽 다 오전 8 시 30 분~오후 5 시 자세한 사항은 아래 및 각 농업개발보급센터에 문의해 주시기 바랍니다.</p> <table border="1" data-bbox="151 1787 1428 2094"> <thead> <tr> <th>담당부서</th> <th>지원내용</th> <th>전화번호</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>오오가와라 지방진흥사무소 농업진흥부</td> <td>(1)</td> <td>0224(53)3519</td> </tr> <tr> <td>센다이 지방진흥사무소 농업진흥부</td> <td>(1)(2)</td> <td>022(275)9250</td> </tr> <tr> <td>북부지방진흥사무소 농업진흥부</td> <td>(1)</td> <td>0229(91)0717</td> </tr> <tr> <td>북부지방진흥사무소 구리하라지역사무소</td> <td>(1)</td> <td>0228(22)2268</td> </tr> <tr> <td>동부지방진흥사무소 농업진흥부</td> <td>(1)(2)</td> <td>0225(95)7809</td> </tr> <tr> <td>동부지방진흥사무소 도메지역사무소</td> <td>(1)</td> <td>0220(22)3535</td> </tr> <tr> <td>게센누마 지방진흥사무소 농림진흥부</td> <td>(1)(2)</td> <td>0226(24)2534</td> </tr> <tr> <td>현 농업진흥과</td> <td>(2)</td> <td>022(211)2837</td> </tr> </tbody> </table>		담당부서	지원내용	전화번호	오오가와라 지방진흥사무소 농업진흥부	(1)	0224(53)3519	센다이 지방진흥사무소 농업진흥부	(1)(2)	022(275)9250	북부지방진흥사무소 농업진흥부	(1)	0229(91)0717	북부지방진흥사무소 구리하라지역사무소	(1)	0228(22)2268	동부지방진흥사무소 농업진흥부	(1)(2)	0225(95)7809	동부지방진흥사무소 도메지역사무소	(1)	0220(22)3535	게센누마 지방진흥사무소 농림진흥부	(1)(2)	0226(24)2534	현 농업진흥과	(2)	022(211)2837
담당부서	지원내용	전화번호																										
오오가와라 지방진흥사무소 농업진흥부	(1)	0224(53)3519																										
센다이 지방진흥사무소 농업진흥부	(1)(2)	022(275)9250																										
북부지방진흥사무소 농업진흥부	(1)	0229(91)0717																										
북부지방진흥사무소 구리하라지역사무소	(1)	0228(22)2268																										
동부지방진흥사무소 농업진흥부	(1)(2)	0225(95)7809																										
동부지방진흥사무소 도메지역사무소	(1)	0220(22)3535																										
게센누마 지방진흥사무소 농림진흥부	(1)(2)	0226(24)2534																										
현 농업진흥과	(2)	022(211)2837																										

<세금에 관한 것>

<p>①국세에 관한 알람 [신고·납부 등의 기한연장] 현재에서는 모든 국세의 신고·납부 등의 기한이 자동적으로 연장되었습니다. 또한 국세에 관한 상담은 살고 있는 지역의 세무서 이외에 피난처의 가장 가까운 세무서에서도 할 수 있습니다. [국세 납세증명서의 교부수수료 면제] 지진 등으로 인하여 상당한 손해를 입어 재해복구에 필요한 자금을 차입하기 위해서 국세 납세증명서를 교부받을 경우에는 교부수수료가 필요없습니다. 피난처의 가장 가까운 세무서에서도 납세증명서 교부신청을 할 수 있습니다. (교부일까지 시간이 약간 걸립니다) 문의) 각 세무서 ☎아래의 '문의처 일람'을 참조하십시오.</p>	<p>[납세증명서의 교부수수료 면제] 지진 등으로 인하여 상당한 손해를 입어 재해복구에 필요한 자금을 차입하기 위해 현재 납부증명서를 교부받을 경우에는 교부수수료가 필요없습니다. [자동차세에 관한 특별조치] 금년도의 자동차세 납세통지서는 8월 이후에 발송할 예정입니다. 이에 따라 자동차세 납세증명서 [계속검사 (구조 등 변경검사)용]의 유효기한도 연장됨으로 2011년 5월 30일이 유효기한인 납세증명서는 계속해서 소중히 보관하십시오. 또한 신체 장애자 등의 감면신청기한도 연장합니다. 재해 피해를 입어 사용불가능 또는 소재불명이 된 자동차(경자동차 제외)의 자동차세는 신청하시면 정지됩니다. 8월 이후에 발송할 납세통지서에 신청용엽서를 동봉하므로 이용하십시오. 신청은 미야기현 홈페이지에서의 전자신청이나 다운로드 받은 신청서의 우송으로도 가능합니다. ※경자동차에 대해서는 각 시·정·촌으로 문의하시기 바랍니다. 문의) (기한연장에 대해서) 현 세무과 ☎022 (211) 2323 문의) (납세증명서·자동차세에 대해서) ☎아래의 '문의처 일람'을 참조하십시오.</p>
<p>②현세에 관한 알람 [신고·납부 등의 기한연장] 현재 3월 11일 이후에 신고나 납부 등의 기한이 다가오는 현세(증지징수 등에 의한 것을 제외)에 대하여 그 기한을 당분간 연장하고 있습니다.</p>	

문의처 일람

현세 사무소	주소	자동차세	납세증명서
오오가와라 현세사무소	/시바타군 오오가와라마치 아자 미나미 129-1	: 0224(53)5113	: 0224(53)3112
센다이미나미 현세사무소/센다이시	다이하쿠쿠 나가마치 7-22-20	: 022(248)2961	: 022(248)2986
센다이추오 현세사무소 /센다이시	아오바쿠 가미수기 1-2-3	: 022(715)0623	: 022(715)0625
센다йки타 현세사무소/센다이시	아오바쿠 쓰츠미도오리 아마미야마치 4-17	: 022(275)9116	: 022(275)9122
시오가마 현세사무소	/시오가마시 니시키초 5-28	: 022(365)4191	: 022(365)4194
북부 현세사무소	/오오사키시 후루카와 아사히 4-1-1	: 0229(91)0705	: 0229(91)0704
북부 현세사무소 구리하라지역 사무소	/구리하라시 쓰키다테 후지키 5-1	: 0228(22)2124	: 0228(22)2123
동부 현세사무소 도메지역 사무소	/도메시 하사마초 사누마 아자 니시사누마 150-5	: 0220(22)6113	: 0220(22)6114
동부 현세사무소(※)	/이시노마키시 미나미자카이 신미토 1 (이시노마키 센슈대학 체육관)	: 0225(95)1413	: 0225(95)1520
게센누마 현세사무소(※)	/게센누마시 다나카마에 2-2-7(나가네 빌딩)	: 0226(24)2531	: 0226(24)2531
현 세무과	/센다이시 아오바쿠 혼초 3-8-1	: 022(211)2326	: 022(211)2328

세무서	주소	전화번호
센다йки타 세무서	/센다이시 아오바쿠 가미수기 1-1-1	022(222)8121
센다이나카 세무서	/센다이시 와카바야시쿠 오로시마치 3-8-5	022(783)7831
센다이미나미 세무서	/센다이시 다이하쿠쿠 야나기우 2-28-2	022(306)8001
이시노마키 세무서	/이시노마키시 센고쿠초 2-35	0225(22)4151
시오가마 세무서	/시오가마시 아사히초 17-15	022(362)2151
후루카와 세무서	/오오사키시 후루카와 아사히 6-2-15	0229(22)1711
게센누마 세무서	/게센누마시 후루마치 3-4-5	0226(22)6780
오오가와라 세무서 /시바타군	오오가와라마치 오오야 아자 수에히로 12-1	0224(52)2202
쓰키다테 세무서	/구리하라시 쓰키다테 이주 3-1-10	0228(22)2261
사누마 세무서	/도메시 하사마초 사누마 아자 누마무카이 109	0220(22)2501

※사무소가 재해 피해를 입었기 때문에 이전했습니다

<생활에 관한 것>

<p>①운전면허증의 유효기한 연장에 대해서 운전면허증의 유효기한이 2011년 3월 11일~8월 30일 사이에 만료될 경우, 운전면허증의 유효기한이 8월 31일까지 연장되어 그 사이에는 운전할 수 있습니다. 문의) 미야기현 운전면허센터 ☎022 (373) 3601</p>	<p>②이재민 교육상담 프리 다이얼 재해 피해를 입은 학생이나 보호자의 교육상담을 받습니다. 기간=5월 31일(화)까지 (토·일·축일 포함) 접수시간=오전 9시~오후 8시 상담내용=(1)초·중학교 입학, 전입·전출, 취학지원 등에 관한 것 (2)고등학교 입학, 전입·전출, 장학금 등에 관한 것 문의) 현 의무교육과 (초·중학교) ☎0120 (933) 637 문의) 현 고교 교육과 (고등학교) ☎0120 (977) 637</p>
<p>③아이에 관한 상담 재해 피해를 입은 아이의 보호나 마음의 간호에 관한 상담을 받습니다. 접수시간=오전 8시 30분~오후 5시 15분 (토·일·축일 포함) 문의) 중앙 아동상담소 ☎022 (224) 1532 /문의) 북부 아동상담소 ☎0229 (22) 0030 문의) 동부 아동상담소 ☎0225 (95) 1121 /문의) 동부 아동상담소 게센누마지소 ☎0226 (21) 1020</p>	

<p>④마음의 건강상담전화 (핫라인) 잠을 이루지 못하다, 짜증이 나다, 누구와도 말하고 싶지 않다 등 마음의 건강에 관한 상담을 받습니다. 접수기간=5월 31일(화)까지 (토·일·축일 포함) 문의) 현 정신보건복지센터 ☎0229 (23) 3703 【오전 6시~9시】 ☎0229 (23) 0302 【오전 9시~오후 5시】 ☎0229 (23) 3703 【오후 5시~오전 2시】</p>	<p>⑦지진이나 쓰나미로 인해 산란한 독물·극물에 대하여 화학물질 제조공장 등에서 독물이나 극물의 용기가 여러 곳에 산란, 유출되었을 우려가 있습니다. 소유자 불명인 ‘독물’ ‘극물’의 표시가 있는 용기, 특히 표시가 없는 폴리탱크나 드럼통을 발견한 경우에는 가까이 가거나 손을 대지 말고 아래의 곳으로 연락해 주시기 바랍니다. 문의) 미야기현 각 보건소 문의) 현 약무과 ☎022 (211) 2652</p>
<p>⑤지진 재해로 인하여 사망한 분의 유족분들에게 지진 재해로 인해 사망한 분의 화장 등에 든 비용의 일부를 재해구조법 규정에 따라서 급부합니다. 환부절차 등의 안내가 있을 때까지 상제업자 등에 지불한 요금의 영수증(원본)이나 명세서를 소중히 보관하시기 바랍니다. 문의) 현 음식물과 생활의 안전추진과 ☎022 (211) 2643</p>	<p>⑧지진 재해에 관련된 악질상술 등에 주의하십시오 지진 재해후의 불안감을 이용하여 불필요한 계약을 하게 하거나 공사내용에 걸맞지 않는 고액의 주택 수리비용을 청구하거나 의원금을 가장하여 속이고 돈을 빼는 등, 지진 재해에 편승한 악질상술 등이 발생하고 있습니다. 또한 공적기관이나 자원봉사를 가장하여 속이는 사례도 있으므로 주의하시기 바랍니다. 의심스럽다고 느꼈을 때에는 소비자 핫라인 [☎0570 (064) 370] 또는 현 소비생활 센터·각 지역의 현민 서비스센터로 상담하십시오. 문의) 현 소비생활센터 ☎022 (261) 5161</p>
<p>⑥지진 재해로 인하여 보호자가 사망한 아동을 양육하고 있는 세대 분에게 보호자가 사망한 (행방불명된 경우를 포함) 아동을 양육할 경우에 적용되는 제도로 친족양부모제도(삼촌 이내) 및 양육양부모제도가 있습니다. 이용을 희망하실 경우에는 가장 가까운 아동상담소로 상담하시기 바랍니다. 접수시간=오전 8시 30분~오후 5시 15분 문의) 중앙 아동상담소 ☎022 (224) 1532 문의) 북부 아동상담소 ☎0229 (22) 0030 문의) 동부 아동복지상담소 ☎0225 (95) 1121 문의) 동부 아동복지상담소 계센누마지소 ☎0226 (21) 1020</p>	<p>⑨절수에 대한 협조를 부탁드립니다 미야기현 연안부의 세 가지 유역 하수도(생엔, 현남, 이시노마키 동부)는 지진·쓰나미로 인해 기능이 정지된 상태입니다. 현재 복구작업에 전력을 기울여 노력하고 있으나 중전과 같이 하수를 받아들일 수 없는 상황입니다. 앞으로 현재의 수도, 가스의 복구에 따라 대량의 생활수가 하수도로 유입한 경우, 지반이 낮은 시가지 등에서 맨홀로부터 물이 넘칠 우려가 있습니다. 시가지의 공중위생을 지키기 위하여 하수도로의 배수를 가능한 한 줄이고 절수에 협조해 주시기 바랍니다. 문의) 현 하수도과 ☎022 (211) 3142</p>

<p>이시노마키 관내, 계센누마·모토요시 관내 미야기현 지방기관은 당분간 다음과 같이 이전되어 있습니다.</p>	
<p>▽▽ 이시노마키 관내 이전처 ▽▽</p>	
<p>●이시노마키 센슈대학 체육관 (이시노마키시 미나미자카이 신미토 1) 이시노마키 합동청사 대표번호 ☎0225 (95) 1411</p> <p>동부 현세사무소 ☎0225 (95) 1413 /동부 보건복지사무소 ☎0225 (95) 1416 /동부 아동상담소 ☎0225 (95) 1121 /동부 지방진흥사무소 총무부 ☎0225 (95) 1410 /현민 서비스센터 ☎0225 (93) 5700 /지방진흥부 ☎0225 (95) 1414 /농업진흥부 ☎0225 (95) 7115 /축산진흥부 ☎0225 (95) 1438 /농업농촌정비부 ☎0225 (95) 7922 /임업진흥부 ☎0225 (95) 1436 /수산어항부 ☎0225 (95) 7914</p>	<p>●이시노마키 센슈대학 체육관 체육실 3 (이시노마키시 미나미자카이 신미토 1) 수산기술종합센터 ☎0225 (24) 0138</p> <p>●동부 하수도사무소 (이시노마키시 헤비타 아자 신시메키리 5-2) 동부 토목사무소 ☎0225 (95) 1151 이시노마키 항만사무소 ☎090 (6787) 6655</p> <p>●히가시마츠시마 고등학교 (히가시마츠시마시 야모토 아자 가미카와도 16) 동부 교육사무소 ☎090 (4755) 0069</p>
<p>▽▽ 계센누마·모토요시 관내 이전처 ▽▽</p>	
<p>●나가네빌딩 (계센누마시 다나카마에 2-2-7) 계센누마 현세사무소 ☎0226 (24) 2530 계센누마 지방진흥사무소 농림진흥부 ☎0226 (24) 2534</p> <p>●계센누마 보건복지사무소 (계센누마시 히가시신쵸 3-3-3) 계센누마 지방진흥사무소 현민 서비스센터 ☎0226 (24) 3186 계센누마 지방진흥사무소 수산어항부 ☎0226 (22) 6825 수산기술종합센터 계센누마 수산시험장 ☎0226 (27) 2700</p> <p>※현민 서비스센터는 1층, 수산어항부와 수산기술 종합 센터는 2층</p>	<p>●계센누마 상공회의소 4층 (계센누마시 요카마치 2-1-11) 계센누마 지방진흥사무소 총무부 ☎0226 (24) 2591 지방진흥부 ☎0226 (24) 2593</p> <p>●마루타쿠 빌딩 (계센누마시 다나카마에 2-1-7) 계센누마 토목사무소 ☎0226 (22) 2622</p> <p>●도메 합동청사 2층 (도메시 하사마초 사누마 아자 니시 사누마 150-5) 미나미산리쿠 교육사무소 ☎090 (4755) 0073</p>
<p>※계센누마 보건복지사무소, 계센누마보건소, 동부 아동상담소 계센누마지소, 이시노마키 고등기술전문교, 계센누마 고등기술전문교는 이전하지 않았습니다. 또한 ①계센누마 현세사무소 미나미산리쿠지소 ②계센누마 지방진흥사무소 미나미산리쿠지소, ③모토요시 농업 개량보급센터는 이전처를 조정중이므로 당분간 문의는</p>	

① : 계센누마 현세사무소 ☎0226 (24) 2530, ②③ : 임시 사무소 (도메 합동청사 203 회의실)
 ☎0220 (22) 6111 [내선 581] 또는 ☎090 (8783) 7414 로 하시기 바랍니다.
 (상기한 것은 4월 18일 시점의 정보입니다)

문의) 현 인사과 ☎022(211)2286

상담창구일람

상담내용	접수시간	담당부서 등	전화번호
후쿠시마 제 1 원자력발전소 사고에 관한 것	오전 9 시~오후 5 시	원자력 안전대책실	022(211)3323
재해 피해를 입은 주택 상담창구	오전 8 시 30 분~오후 5 시	건축택지과	022(211)3243
제도자금·융자에 관한 것	오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분 (토·일·축일 포함)	상공경영 지원과	022(211)2744
중소기업 대상 특별상담창구	오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분 (토·일·축일 포함)	상공경영 지원과	022(211)2742
농림수산물관계 금융상담창구	오전 8 시 30 분~오후 5 시	농림수산물경영 지원과	022(211)2756
고용·노동에 관한 것	오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분	고용대책과	022(214)1450
약년층 구직자들의 일에 관한 것	오전 10 시~오후 6 시 30 분	미야기 조브 카페	022(264)4510
구직자의 생활유지·취로에 관한 것	오전 10 시~오후 6 시	미야기 구직자 종합지원센터	022(721)0588
이재민 교육상담 프리 다이얼 (초·중학교에 관한 것)	오전 9 시~오후 8 시 (토·일·축일 포함)	의무교육과	0120(933)637
이재민 교육상담 프리 다이얼 (고등학교에 관한 것)	오전 9 시~오후 8 시 (토·일·축일 포함)	고교 교육과	0120(977)637
미야기 외국인 상담센터	오전 9 시~오후 5 시 (토·일·축일 포함)	영어	080(1653)1724
		중국어	080(1653)1725
		한국어	080(1653)1726
		포르투갈어	080(1653)1727
		다가로구어	090(7334)4098
		일본어	090(5180)5343
	오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분	삼자통화전화(평일만)	022(275)9990
고등학교 등 육영(育英) 장학금에 관한 것	오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분	고교 교육과	022(211)3716
현립고등학교 수업료 감면에 관한 것	오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분	고교 교육과	022(211)3623
사립고등학교 수업료 감면에 관한 것	오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분	사학문서과	022(211)2268
아이에 관한 상담	오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분 (토·일·축일 포함)	중앙 아동상담소	022(224)1532
		북부 아동상담소	0229(22)0030
		동부 아동상담소	0225(95)1121
		동부 아동상담소 계센누마지소	0226(21)1020
마음의 건강에 관한 전화상담	오전 6 시~9 시	정신보건복지센터	0229(23)3703
	오전 9 시~오후 5 시		0229(23)0302
	오후 5 시~오전 2 시		0229(23)3703
	오전 10 시~정오 오후 1 시~4 시	센다이시 정신보건복지종합센터 (하트 라인)	022(265)2229
	오후 6 시~10 시 (토·일·축일 포함)	센다이시 정신보건복지종합센터 (나이트 라인)	022(217)2279

각 지방 상담창구 안내 접수시간 / 평일 오전 8 시 30 분오후~5 시 15 분 (공통)

명 칭	장 소	전 화
오오가와라 지방진흥사무소 현민 서비스센터	오오가와라 합동청사 1 층	0224(53)1486
북부지방진흥사무소 현민 서비스센터	오오사키 합동청사 2 층	0229(91)0764
북부지방진흥사무소 구리하라 지역사무소 현민 서비스센터	구리하라 합동청사 1 층	0228(22)2257
동부지방진흥사무소 현민 서비스센터	이시노마키 센슈대학 체육관	0225(93)5700
동부지방진흥사무소 도메 지역사무소 현민 서비스센터	도메 합동청사 2 층	0220(22)5700
계센누마 지방진흥사무소 현민 서비스센터	계센누마 보건복지사무소 1 층	0226(24)3186

- 여권에 관한 문의는 . . . 미야기현 여권센터
 ☎ 022 (211) 2278 (평일 오전 8 시 30 분~오후 5 시 15 분)
- 소비생활 트러블에 관한 상담은 . . . 미야기현 소비생활센터
 ☎ 022 (261) 5161 (평일 오전 9 시~오후 5 시) (토·일 오전 9 시~오후 4 시)
- 미야기현청내의 담당부서를 모르는 경우에는 . . . 전화안내번호
 ☎ 022 (211) 2111 (평일 오전 8 시 30 분~오후 5 시 45 분)



< Balcão do Centro de Apoio aos Estrangeiros de Miyagi >

Na Associação Internacional de Miyagi (MIA), funciona um balcão de informações com tradutores em várias línguas, voltado ao estrangeiros que vivem na província e as informações à respeito desse desastre que assolou o país podem ser obtidas nas várias línguas abaixo.

Se nos balcões de informações dos sistemas de apoio que apresentaremos aqui a comunicação em japonês for difícil é possível utilizar o sistema de Telefone com Intérprete disponível neste Centro de Apoio aos Estrangeiros desde que haja um aviso prévio do desejo da consulta do respectivo sistema de apoio.

Inglês 080(1653)1724 / **Chinês** 080(1653)1725 / **Coreano** 080(1653)1726 / **Português** 080(1653)1727

Tagalo 090(7334)4098 / **Japonês** 090(5180)5343

Horário de funcionamento: 9:00manhã~5:00tarde(inclusive sábados,domingos e feriados)

●**Telefonia com Tradutor 022(275)9990** *Somente nos dias úteis

Contato) Associação Internacional de Miyagi ☎022(275)3796 <http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/>

< Em relação a Moradia >

①Apresentação de Moradias Públicas em outros Estados

Para as vítimas do terremoto que desejam realizar uma inscrição para moradias públicas localizadas em outros estados é necessário confirmar com o responsável do órgão público de moradias da região se é possível aceitar a inscrição solicitada.

Moradia pretendida:Gerenciamento das Habitações Públicas Regionais,melhoria das habitações além de assuntos de aluguel de habitação públicas e aluguel de habitação privada

Horário de Atendimento:9:00manhã~6:00tarde

Centro de Informações de Habitação Pública e Privada para as vítimas da calamidade (Ligações gratuitas) ☎0120(297)722

Contato) Divisão de Habitação da Prefeitura ☎022(211)3252

②Balcão de informações à respeito de habitação para as vítimas

Estão em funcionamento balcões de informações para aqueles que tiveram danos residenciais devido ao terremoto.

Estão sendo fornecidas instruções sobre requerimentos e palestras de explicação a respeito de subsídios e empréstimo na reparação, reconstrução, compra de habitação.

Horário de Atendimento:8:30manhã~5:00tarde

Contato) Escritório de Obras Públicas (Setor de Arquitetura) ou Escritório Regional (responsável de Arquitetura)

Contato) Divisão de Construção de edifícios e terrenos residenciais do estado ☎022(211)3241~3246

<http://www.pref.miyagi.jp/kentaku>

③Sistema de Reparação Emergencial das Residências

Nas prefeituras municipais de cada região existe um sistema de pequenas reparações que podem ser realizadas emergencialmente nas residências.

Condições necessárias:Habitações que se enquadram nessas condições

Condições necessárias:(1)Destruição parcial de grandes proporções (é necessário o Certificado de Vítima de Desastre Natural Risaishoumeisho), sendo que para habitações com destruição parcial há necessidade de limite de renda e comprovação da mesma. (2)Constatação que após os reparos emergenciais realizados não haverá necessidade de refúgio em abrigos (3)Não se pode requerer as residências temporárias públicas (incluindo imóveis de aluguel)

Valor Máximo para os reparos:por habitação 520 mil ienes

*Consulta detalhada dirigir-se nas prefeituras municipais de cada região onde reside

Contato) Responsável da Divisão de Reparo Emergencial das Residências dos Municípios

Contato) Gabinete de Promoção de Segurança Arquitetônica ☎022(211)3281

④Isenção de uma parte do aluguel de Habitação Pública

Há possibilidade de se conseguir uma redução do aluguel de habitação pública (incluindo o valor de estacionamento) para as vítimas do terremoto.

Condições necessárias:(1)Pessoas que sofreram danos significativos com o desastre (2)Pessoas que tiveram seus locais de trabalho destruídos e por consequência tiveram sua renda básica diminuída (3)doenças, despesas com tratamento médico devido a ferimento etc.

*Detalhes para obtenção de isenção básica, detalhes no fone abaixo

Contato) Empresas Públicas de Habitação do Estado de Miyagi ☎022(222)1403

< Em relação a Emprego >

①Informações para todos os tipos de problema relacionados a Trabalho

Aconselhamento e apresentação de órgãos para aconselhamento em problemas trabalhistas no emprego devido ao terremoto.

Horário de funcionamento:8:30manhã~5:15tarde

Contato) Divisão Política de Gestão de Emprego ☎022(214)1450 <http://www.pref.miyagi.jp/koyou/>

②Informação de manutenção de vida para quem está à procura de emprego.Informação de Empregos

Informações para aqueles que estão à procura de empregos ou necessitam manter-se no mesmo, além de apoio para manutenção e informações de trabalho em geral.

Horário de funcionamento:10:00manhã~6:00tarde

Contato) Centro de Apoio na busca de emprego em Miyagi ☎022(721)0588

<http://www.m-seikatsu-shien.jp/>

③ Informação de Trabalho para os jovens

Serviço de informações aos trabalhadores de até 39 anos que auxilia na procura de colocação de trabalho, aconselhamento no currículo e apresentação de vagas de trabalho.

Horário de Atendimento: 10:00manhã~6:30tarde

Contato) Miyagi Jobu Cafe ☎022(264)4510 <http://www.miyagi-jobcafe.jp/>

Aviso da Secretaria de Trabalho de Miyagi

A Secretaria está fornecendo aconselhamento para todos empregados e empregadores que devido ao terremoto estejam com problemas relacionados ao trabalho.

●Aconselhamento a respeito de Emprego, Vagas de Trabalho e Seguro Trabalhista

Contato) Hello Work mais próxima

Contato) Secretaria de Trabalho de Miyagi Divisão de Estabilidade Trabalhista ☎022(299)8061

●Aconselhamento de Auxílio financeiro na área trabalhista

Contato) Secretaria de trabalho de Miyagi, Divisão de Controle Trabalhista, Seção de Auxílio financeiro ☎022(299)8063

●Aconselhamento á respeito das condições trabalhistas (Demissão, Descanso, Salário) e Compensações Trabalhistas em caso de Calamidades.

Contato) Secretaria de Trabalho de Miyagi Divisão de Supervisão Trabalhista ☎022(299)8838

*Nos Sábado, Domingos e Feriados de Maio os Hello Works de Sendai, Ishinomaki, Shiogama e Kesenuma estarão dando atendimento.

Contato) Secretaria de Trabalho de Miyagi ☎022(299)8833

*Na Home Page poderão ser encontradas informações atualizadas do sistema trabalhista vigente além de informações detalhadas sobre cada tema. <http://www.miyarou.go.jp/>

< Em relação a Fundos (Empréstimo) para o bem estar e custo de vida >

① Sistema de Apoio para a Reconstrução do dia a dia das vítimas do terremoto.

Receberão essa ajuda aqueles que tiveram destruição total de suas residências e que não possuem e sofreram perdas totais.

O valor total da ajuda será a soma de (1)(2)sendo que (1)Ajuda financeira básica (ajuda de acordo com o grau de destruição):Destruição total 1 milhão de ienes, Grande parte destruída 500 mil ienes (2)Ajuda Financeira Extra (ajuda de acordo com a destruição):Construção, compra 2 milhões de ienes, Reparos 1 milhão de ienes, Aluguel 500 mil ienes

*Para aqueles que moram sozinho (família constituída por uma pessoa) receberão 3/4 do valor

Período de inscrição:(1)Ajuda financeira básica:dentro de 13 meses após a calamidade

(2)Ajuda financeira extra: dentro de 37 meses após a calamidade

Balcão de Inscrição:Responsável da Divisão de Bem Estar Social dos municípios

Contato) Divisão de Defesa do Estado -Resgate ☎022(211)2372

② Sobre o Fundo de Empréstimo para às mães solteira e viúvas

Existe um fundo de empréstimo destinado às mães solteiras e viúvas para que seja utilizado na educação dos filhos e bem estar social além de promover auxílio para a estabilização (Em relação às vítimas da calamidade tem possibilidade de solicitar uma prorrogação da devolução)

Pessoas que podem requerer (limitado):Empréstimo para as despesas diárias (103 mil ienes geral), empréstimo habitação (200 mil ienes:em casos especiais), mudança de residência (260 mil ienes)

Para maiores informações a respeito de juros, fiador etc que depende de cada caso entrar em contato com o órgão abaixo

Informações.Solicitações:Escritório de Saúde e Bem Estar Social do estado (para os moradores de Sendai procurar as respectivas prefeituras)

*O empréstimo só será definido após passar por rigorosa avaliação

Contato) Divisão de Apoio a Puericultura ☎022(211)2532 <http://www.pref.miyagi.jp/kosodate/>

③ Sobre subsídios para assistência infantil para vítimas (extra) da calamidade

O subsídio para assistência infantil recebido de acordo com a renda não vale para as vítimas do terremoto que perderam mais da metade de suas moradias. renda, recebendo nesse caso um subsídio infantil especial (emergencial) entre março de 2011 até julho de 2012.

Para ter direito a esse subsídio é necessário obter da na prefeitura do local onde reside um [Certificado de Danos]

Para maiores detalhes dirigir-se a prefeitura da sua cidade

Contato) Responsável da Divisão de Assistência Social da prefeitura de sua cidade

Contato) Divisão de Apoio a Educação Infantil

④ Sobre o sistema de subsídios para os estudantes do nível elementar e nível secundário

É possível solicitar subsídios para ajuda básica escolar (material escolar, merenda escolar) para aqueles que estão em dificuldades financeiras.

Para maiores detalhes entrar em contato com a Comissão de Educação na prefeitura residente.

Contato) Comissão de Educação das respectivas prefeituras

Contato) Divisão de Educação Compulsória do Estado ☎022(211)3643

< Em relação a reabilitação de gestão de negócios >

① Balcão de informação emergencial voltado às pequenas e médias empresas

Estão funcionando balcões de informação emergenciais para fundos voltado as pequenas e médias empresas do estado que estão encontrando dificuldades devido ao terremoto.

Existem aconselhamentos e vários informativos à respeito do sistema de concessão de empréstimo oferecido pela governo federal e estadual.

Horário de Atendimento: 8:30manhã~5:15 tarde

Contato) Divisão de Apoio à Gestão do Comércio e Indústria do Estado

☎022(211)2744 (Setor de Fundos para o Comércio)

☎022(211)2742 (Setor de Fundos para Gestão de Comércio)

<http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi>



② Fundo voltado às pequenas e médias empresas para recuperação dos negócios após a calamidade.

Para pequena e médias empresas que diretamente ou indiretamente sofreram danos devido ao terremoto e estejam enquadrados em alguns requisitos exigidos podem pedir um empréstimo ao fundo voltado às calamidades com a finalidade de recuperação dos negócios.

Limite de 10 milhões de ienes, Juros fixos de 1% ao ano num prazo de 10 anos

Para maiores detalhes contactar o órgão abaixo

Contato) Divisão de Apoio à Gestão do Comércio e Indústria do Estado ☎022(211)2744

<http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi/>

③ Balcão de Consulta de Finanças relacionados a Agricultura, Silvicultura e Pesca

Aconselhamento para empréstimo para as vítimas da calamidade que sofreram perdas e danos na Agricultura, Silvicultura e Pesca.

Período de Atendimento: 8:30manhã~5:00tarde

Contato) Divisão de Apoio à Gestão da Agricultura, Silvicultura e Pesca ☎022(211)2756

● Apoio ao Agricultores vítimas da calamidade

Várias medidas de apoio estão sendo tomadas para os agricultores e economia agrícola que sofreram perda e danos com o terremoto e o tsunami.

Medidas de apoio: (1) Serviço de Informação do Comércio Agrícola: Comércio Agrícola. Apoio Geral

(2) Medidas emergenciais para o pronto restabelecimento do comércio agrícola.

Centro de Apoio: Tanto (1)(2) funcionam das 8:30manhã~5:00tarde

Informações mais detalhadas procurar os respectivos órgãos de Difusão da Melhoria do Comércio Agrícola

Orgão responsável	Apoio	Telefone
Escritório de Promoção Regional de Ogawara. Promoção Agrícola	(1)	0224(53)3519
Escritório de Promoção Regional de Sendai. Promoção Agrícola	(1)(2)	022(275)9250
Escritório de Promoção Regional de Hokubu. Promoção Agrícola	(1)	0229(91)0717
Escritório de Promoção Regional de Hokubu. Promoção Agrícola Escritório de Kurihara	(1)	0228(22)2268
Escritório de Promoção Regional de Tobu. Promoção Agrícola	(1)(2)	0225(95)7809
Escritório de Promoção Regional de Tobu. Promoção Agrícola Escritório de Tomé	(1)	0220(22)3535
Escritório de Promoção Regional de Kesenuma. Promoção Agrícola e Silvicultura	(1)(2)	0226(24) 2534
Divisão de Promoção Agrícola do Estado Agriculture Promotion Division	(2)	022(211)2837

< Impostos >

① Informação à respeito de Tributação Nacional

[Prorrogação do período de Declaração. Pagamento]

O período de pagamento e declaração das tributações nacionais foram prorrogados. As orientações à respeito das tributações nacionais podem ser obtidas nas Delegacias da Receita do local onde reside ou na Delegacia da Receita mais próxima do local de abrigo em que se encontra.

[Isenção das taxas dos certificados de tributação nacional]

Não é necessário o pagamento das taxas de retirada do certificado de tributação nacional ao contrair empréstimo com a finalidade de recuperação dos prejuízos contraidos no terremoto. O certificado de tributação nacional pode ser adquirido na Delegacia da Receita mais próxima do abrigo em que estiver. (Leva-se alguns dias para a retirada desses certificados).

Local) Delegacias da Receita

☎ Contato na lista abaixo nas respectivas Delegacias da Receita em cada região

② Informações à respeito de Tributação Fiscal

[Prorrogação do período de Declaração. Pagamento]

Atualmente, desde o dia 3 de março o vencimento das tributações fiscais nacionais (exceto aqueles com o selo de pagamento) foram prorrogadas.

[Isenção das taxas dos certificados de tributação nacional]

Não é necessário o pagamento das taxas de retirada do certificado de tributação nacional ao contrair empréstimo com a finalidade de recuperação dos prejuízos contraidos no terremoto.

[Medidas especiais em relação ao Imposto sobre Veículos Automotores]

O aviso da Tributação sobre Veículos Automotores está previsto para ser enviado a partir de agosto. Sendo assim o vencimento dos certificados fiscais de Imposto sobre Veículos Automotores foram prorrogados [a fim de um levantamento do sistema (mudança estrutural)], é importante conservar em

local seguro o certificado fiscais de Imposto sobre Veículos Automotores com validade até o dia 30 de maio de 2011. Para solicitação de isenção da tributação para as pessoas com mobilidade condicionada também foi prorrogada.

Os automóveis que foram destruídos ou perdidos nesse desastre natural (exceto os carros keijidousha) terão suas tributações fiscais suspensas desde que seja feita uma requisição. A partir de agosto juntamente com o aviso de Tributação sobre Veículos Automotores será enviada o cartão de requisição em anexo. Essa requisição poderá ser feita também através da internete ou então baixar o formulário pela Home Page e enviar via correio.

*Keijidousha(carros leves) contactar as prefeitura do locais.

Contato (Prorrogação do vencimento) **Departamento Fiscal da província ☎022(211)2323**

Contato (Certificado de Tributação Fiscal. Imposto sobre Veículos Automotores)

☎Lista de informações abaixo relacionada

Lista de informações abaixo relacionada

Repartição das Finanças	Informações relacionadas a Tributação de Veículos Automotores	Informações relacionadas ao Certificado Fiscal
Repartição das Finanças de Ogawara Shibata-gun, Ogawara-machi, Aza Minami 129-1	0224(53)5113	0224(53)3112
Repartição das Finanças de Sendai Minami Sendai-shi, Taihaku-ku, Nagamachi 7-22-20	022(248)2961	022(248)2986
Repartição das Finanças de Sendai Chuou Sendai-shi, Aoba-ku, Kamisugi 1-2-3	022(715)0623	022(715)0625
Repartição das Finanças de Sendai Kita Sendai-shi, Aoba-ku, Tsutsumidori amamiyamachi 4-17	022(275)9116	022(275)9122
Repartição das Finanças de Shiogama Shiogama-shi, Nishikicho 5-28	022(365)4191	022(365)4194
Repartição das Finanças de Hokubu Osaki-shi, Furukawa, Asahi 4-1-1	0229(91)0705	0229(91)0704
Repartição das Finanças da região de Hokubu, Repartição das Finanças de Kurihara Kurihara-shi, Tsukidate, Fujiki 5-1	0228(22)2124	0228(22)2123
Repartição das Finanças da região de Tobu, Repartição das Finanças de Tome Tome-shi, Hasamacho, Sanuma Aza Nishisanuma 150-5	0220(22)6113	0220(22)6114
Repartição das Finanças de Tobu* Ishinomaki-shi, Minamizakai, Shinmito 1 (Ishinomaki Senshu University Gym)	0225(95)1413	0225(95)1520
Repartição das Finanças de Kesennuma* Kesennuma-shi, Tanakamae 2-2-7 (Nagane Building)	0226(24)2531	0226(24)2531
Departamento Fiscal da Província Sendai-shi, Aoba-ku, Honcho 3-8-1	022(211)2326	022(211)2328
Delegacia Fiscal	Endereço	Telefone
Delegacia Fiscal de Sendai Kita	Sendai-shi, Kamisugi 1-1-1	022(222)8121
Delegacia Fiscal de Sendai Naka	Sendai-shi, Wakabayashi-ku, Oroshimachi 3-8-5	022(783)7831
Delegacia Fiscal de Sendai Minami	Sendai-shi, Taikaku-ku, Yanagi 2-28-2	022(306)8001
Delegacia Fiscal de Ishinomaki	Ishinomaki-shi, Sengokucho 2-35	0225(22)4151
Delegacia Fiscal de Shiogama.	Shiogama-shi, Asahicho 17-15	022(362)2151
Delegacia Fiscal de Furukawa	Osaki-shi, Furukawa, Asahi 6-2-15	0229(22)1711
Delegacia Fiscal de Kesennuma	Kesennuma-shi, Furumachi 3-4-5	0226(22)6780
Delegacia Fiscal de Ogawara	Shibata-gun, Ogawara-machi, Oya Aza Suehiro 12-1	0224(52)2202
Delegacia Fiscal de Tsukidate	Kurihara-shi, Tsukidate, Izu 3-1-10	0228(22)2261
Delegacia Fiscal de Sanuma	Tome-shi, Hasamacho, Sanuma, Aza Numamukai 109	0220(22)2501

*Mudança do escritório devido a destruição provocada pelo terremoto

< Resolvendo trâmites sociais >

① Prorrogação do prazo de validade da Carteira de Motorista

As Carteiras de Motoristas com prazo de validade entre os dias 11 de março e 30 de agosto de 2011 tem prorrogada a validade até o dia 31 de agosto permitindo-se a condução de veículos até essa data.

Contato Centro de Licença de Veículos Automotores de Miyagi ☎022(373)3601

② Ligação gratuita para aconselhamento na área educacional das vítimas dos desastres naturais.

Consulta na área educacional para as crianças e os seus responsáveis vítimas dos desastres naturais.

Período : até o dia 31 de maio (terça) (inclusive sábados, domingos e feriados)

Horário de atendimento: Das 9:00 da manhã às 8:00 da noite

Consulta à respeito (1) Admissão, transferência, frequência no curso elementar e secundário

(2) Admissão, transferência, frequência, bolsas de estudo no ensino médio

Contato Divisão de Educação Compulsória do Estado (ensino elementar e secundário) ☎0120(933)637

Contato Divisão de Educação da Escola Secundária (escolas de ensino médio superior) ☎0120(977)637

③ Aconselhamento relacionado à Criança

Aconselhamento relacionado a atendimento psicológico à criança e os responsáveis vítimas de desastre naturais.

<p>Horário de atendimento: 8:30manhã~5:15tarde (inclusive sábados, domingos e feriados)</p> <p>Contato) Centro de Orientação à Criança ☎022(224)1532</p> <p>Contato) Centro de Orientação à Criança da região de Hokubu ☎0229(22)0030</p> <p>Contato) Centro de Orientação à Criança da região de Tobu ☎0225(95)1121</p> <p>Contato) Centro de Orientação à Criança da região de Tobu, Sucursal de Kesenuma ☎0226(21)1020</p>
<p>④Aconselhamento por telefone relacionado à Saúde Mental (Hotline) Aconselhamento no caso de Insônia, Irritação e Desânimo . Horário de atendimento até o dia 31 de maio (terça)(inclusive sábados, domingos e feriados)</p> <p>Contato) Centro de Saúde e Bem Estar Mental do Estado ☎0229(23)3703[manhã 6:00~9:00] ☎0229(23)0302[9:00manhã~5:00tarde] ☎0229(23)3703[5:00tarde~2:00manhã]</p> 
<p>⑤A Família das vítimas da tragédia. Uma parte das despesas de cremação das vítimas da tragédia serão pagas de acordo com o código da lei de salvamento em caso de desastres naturais. Até que haja orientação guardar todos os recibos e documentos de pagamentos feitos a companhia funerária.</p> <p>Contato) Divisão de Promoção de Segurança à Vida e a Alimentação do Estado ☎022(211)2643</p>
<p>⑥Assuntos relacionados a educação da criança que perderam os responsáveis na tragédia. Existe uma lei para cuidados e educação das crianças que perderam seus responsáveis na tragédia e que se encontram sob os cuidados de parentes (parentes próximos). Aos interessados dirigir ao Centro de Orientação à Criança mais próximo</p> <p>Horário de Atendimento : 8:30manhã~5:15tarde</p> <p>Contato) Centro de Orientação à Criança ☎022(224)1532</p> <p>Contato) Centro de Orientação à Criança da região de Hokubu ☎0229(22)0030</p> <p>Contato) Centro de Orientação à Criança da região de Tobu ☎0225(95)1121</p> <p>Contato) Centro de Orientação à criança da região de Tobu, Sucursal de Kesenuma ☎0226(21)1020</p>
<p>⑦Derramamento de substância nocivas devido ao terremoto e tsunami Existe o perigo de substâncias nocivas e corrosivas oriundas de indústrias químicas estarem espalhadas pelas regiões afetadas pela tragédia. Não é aconselhável aproximar-se ou mesmo tocar em em tanque ou tambores de plástico tarjados como [produtos nocivos] ou [produtos corrosivos] ou mesmo aqueles sem nenhuma descrição. Informar ao órgão responsável abaixo</p> <p>Contato) Centro de Saúde do Estado Contato) Divisão de Assuntos Farmacêuticos</p>
<p>⑧Cuidados com negócios fraudulentos relacionados ao desastre do terremoto Aproveitando-se da situação de insegurança geral devido a catástrofe que assolou o país, muitas pessoas estão sendo envolvidas em negócios fraudulentos ou obrigadas a assinar contratos desnecessários de reparação de imóvel ou reconstrução civil ou ainda são enganadas e acabam por fazerem doações para pessoas, grupos clandestinos ou até mesmo grupos que apresentam-se como instituições públicas ou de voluntários. Ao suspeitar de algo entrar em contato com o Hotline ao Consumidor [☎0570(064)370] ou ainda no Centro do Consumidor de cada província ou área residente.</p> <p>Contato) Centro do Consumidor ☎022(261)5161</p>
<p>⑨Racionamento no consumo de água Devido ao terremoto e tsunamis os 3 evacuadores de esgoto da costa do estado não estão funcionando. Todos os esforços estão sendo realizados para que a situação se normalize sendo que no momento não é possível a evacuação normal de esgoto. Em regiões onde o solo sofreu rebaixamento devido ao terremoto e tsunamis, a utilização da água encanada e a água provinda de esgotos podem acabar entupindo os bueiros localizados na cidade. A fim de que isso não ocorra e para que a água e o gás encanado possam retornar a sua normalidade o mais rápido possível é necessário haver um racionamento no consumo da água. Colaborando no consumo e água e utilização do esgoto estaremos contribuindo também para a higiene pública da cidade</p> <p>Contato) Divisão de Rede de Esgotos ☎022(211)3142</p>

<p>Os órgãos oficiais públicos da região de Ishinomaki, Kesenuma, Motoyoshi mudaram-se provisoriamente para os endereços abaixo</p>
<p>▽▽ Sede de Ishinomaki mudou-se para... ▽▽</p>
<p>●Ishinomaki Senshu Ginásio da Universidade (Minamizakai Shinmito1) Telefone Tronco do prédio de Órgãos Governamentais de Ishinomaki(Godochousha) ☎0225(95)1411</p> <p>Repatrição das Finanças da região de Tobu ☎0225(95)1413 /Escritório de Saúde Pública e Bem Estar Social da região de Tobu ☎0225(95)1416 /Centro de Orientação à Criança ☎0225(95)1121 /Departamento de Administração e Escritório de Promoção Regional da região de Tobu ☎0225(95)1410 /Centro de Assistência ao Cidadão 0225993)5700 /Departamento de Promoção Regional ☎0225(95)1414 /Departamento de Promoção da Agricultura ☎0225(95)7115 /Departamento de Promoção da Pecuária ☎0225(95)1438 /Departamento de Agricultura e Desenvolvimento Rural ☎0225(95)7922 /Departamento de Promoção da Silvicultura ☎0225(95)1436 /Departamento de Promoção da Pesca Marítima ☎0225(95)7914</p>

<ul style="list-style-type: none"> ● Ishinomaki Senshu Ginásio da Universidade sala do ginásio 3 (Ishinomaki-shi Minamizakai Shinmito 1) Instituto de Tecnologia da Pesca ☎0225(24)0138 ● Escritório de Serviços Públicos região de Tobu-estgo (Ishinomaki-shi Hebita Shinshimekiri) Escritório de Obras Públicas ☎0225(95)1151 Escritório de Serviços Públicos de Ishinomaki -porto ☎090(6787)6655 ● Escolas Secundárias de Higashi Matsushima-shi(Higashi Matsushima-shi Yamoto Aza Kamikawado16) Escritório de assuntos de Educação de Tobu ☎090(4755)0069
▽▽ Sede de Kesenuma. Motoyoshi mudou-se para... ▽▽
<ul style="list-style-type: none"> ● Nagane biru (Kesenuma-shi Tanakamae 2-2-7) Escritório Fiscal do Estado da região de Kesenuma ☎0226(24)2530 Escritório de Promoção Regional de Kesenuma assuntos relacionados a silvicultura ☎0226(24)2534 ● Escritório de Conferência de Comércio e Indústria de Kesenuma (Kesenuma-shi Youkamachi 2-1-11) Central dos Escritórios de Promoção de Kesenuma ☎0226(24)2591 /Regional ☎0226(24)2593 ● Secretária da Saúde e Bem Estar Social de Kesenuma (Kesenuma-shi Higashi shinjou 3-3-3) Centro de Atendimento ao Cidadão da Secretária Regional de Kesenuma ☎0226(24)3186, Departamento de Pesca e Assuntos Marítimos e Portuários ☎0226(22)6825, Instituto de Tecnologia Pesqueira Estação ExperimentalPesqueira de Kesenuma ☎0226(27)2700 *Centro de Atendimento ao cidadão, primeiro andar, Departamento de Pesca e Assuntos Marítimos e Portuários juntamente com o Instituto de Tecnologia localizam-se no segundo andar ● Marutaku Biru (Kesenuma-shi Tanakamae 2-1-7) Secretária de Obras Públicas de Kesenuma ☎0226(22)2622 ● Prédio de Órgãos Governamentais de Tome segundo andar-Godouchousha (Tome-shi Hasamacho Sanuma Aza Nishisanuma150-5) Secretária de Educação de Minami Sanriku ☎090(4755)0073
<p>*Secretária da Saúde e Bem Estar Social de Kesenuma, Secretária da Saúde de Kesenuma, Centro de Orientação à Criança da região de Tobu. Escolas Técnicas Secundárias de Ishinomaki, Escola Técnica Secundária de Kesenuma não sofreu mudança de endereço no entanto o ①Departamento Fiscal de Kesenuma setor de Minami Sanriku, ②Escritório de Promoção de Kesenuma setor de Minami Sanriku, ③Centro de Difusão na Recuperação da Agricultura de Motoyoshi ainda não possuem instalações definitivas e provisoriamente atendem nos seguintes locais: Repartição das Finanças de Kesenuma ☎0226(24)2530, ②③:Escritório provisório (Godouchousha de Tome sala 203)☎0220(22)6111[Ramal 581]ou ☎090(8783)7414 (informação que data do dia 18 de abril)</p>
Contato) Secretária de Recursos Humanos do Estado ☎022(211)2286



Lista do Balcão de Consulta

Tema da Consulta	Horário de Atendimento	Departamento	Telefone
Acidente da Usina de Energia Nuclear de Fukushima	9:00manhã~5:00tarde	Divisão de Política de Segurança da Energia Nuclear	022(211)3323
Balcão de Consulta sobre Residências Danificadas	8:30manhã~5:00tarde	Divisão de Construção e Loteamento Residencial	022(211)3243
Intituições financeiras. Empréstimos	8:30manhã~5:15tarde (incluindo sábados, domingos e feriados)	Divisão de Apoio à Gestão do Comércio e Indústria	022(211)2744
Balcão de Consulta voltado às pequenas e médias empresas	8:30manhã~5:15tarde (incluindo sábados, domingos e feriados)	Divisão de Apoio à Gestão do Comércio e Indústria	022(211)2742
Balcão de Consulta de assuntos de Finanças relacionados a Agricultura, Silvicultura e Pesca	8:30manhã~5:00tarde	Divisão de Apoio à Gestão da Agricultura, Silvicultura e Pesca	022(211)2756
Emprego • Trabalho	8:30manhã~5:15tarde	Divisão de Política de Gestão do Emprego	022(214)1450
Informações de vagas de trabalho para os trabalhadores jovens	10:00manhã~6:30tarde	Miyagui Jobu Cafe	022(264)4510
Informação da manutenção de vida para quem está à procura de emprego • Empregos	10:00manhã~6:00tarde	Centro de Apoio na busca de emprego em Miyagi	022(721)0588
Ligação gratuita para o Aconselhamento na área Educacional das Vítimas dos Desastres Naturais (Ensino elementar • Ensino Secundário)	9:00manhã~8:00noite (incluindo sábados, domingos e feriados)	Divisão de Educação Compulsória	0120(933)637
Ligação gratuita para Aconselhamento na área Educacional das Vítimas dos Desastres Naturais (Ensino Médio)	9:00manhã~8:00noite (incluindo sábados, domingos e feriados)	Divisão de Educação de Ensino Médio	0120(977)637

Centro de Apoio aos Estrangeiros de Miyagi Miyagi Support Center for Foreign Nationals	9:00manhã~5:00tarde (incluindo sábados, domingos e feriados)	Inglês	080(1653)1724
		Chinês	080(1653)1725
		Coreano	080(1653)1726
		Português	080(1653)1727
		Tagalo	090(7334)4098
		Japonês	090(5180)5343
	8:30manhã~5:15tarde	Telefonema com intérprete (somente nos dia úteis)	022(275)9990
Bolsas de Estudo para o ensino médio	8:30manhã~5:15tarde	Divisão de Educação de Ensino Médio	022(211)3716
Informação de isenção de pagamento de mensalidade escolar no ensino médio das escolas públicas do estado.	8:30manhã~5:15tarde	Divisão de Educação de Ensino Médio	022(211)3623
Informação de isenção de pagamento de mensalidade escolar no ensino médio das escolas privadas.	8:30manhã~5:15tarde	Divisão de Assuntos da Escola Privada	022(211)2268
Aconselhamento relacionado à Criança	8:30manhã~5:15tarde (incluindo sábados, domingos e feriados)	Centro de Orientação à Criança	022(224)1532
		Centro de Orientação à Criança da região de Hokubu	0229(22)0030
		Centro de Orientação à Criança da região de Tobu	0225(95)1121
		Centro de orientação à criança da região de Tobu Sucursal de Kesenuma	0226(21)1020
Aconselhamento por telefone relacionado à Saúde Mental	6:00manhã~9manhã	Centro de Saúde e Bem Estar Mental	0229(23)3703
	9:00manhã~5:00tarde		0229(23)0302
	5:00tarde~2:00manhã		0229(23)3703
	10:00manhã~meio dia · 1:00tarde~4:00tarde	Centro de Saúde e Bem Estar Mental de Sendai (Heart Line)	022(265)2229
	6:00tarde~10:00noite (incluindo sábados, domingos e feriados)	Centro de Saúde e Bem Estar Mental de Sendai (Noturno)	022(217)2279

Informação do balcão de informação das regiões
Horário de funcionamento / Dias Úteis 8:30manhã~5:15tarde
(este horário é comum para as repartições abaixo)

Nome da Instituição	Nome do prédio	Telefone
Centro de Assistência ao Cidadão e Escritório de Promoção Regional de Ogawara	Prédio de Órgãos Governamentais de Ogawara segundo andar-Godouchousha	0224(53)1486
Centro de Assistência ao Cidadão e Escritório de Promoção Regional de Hokubu	Prédio de Órgãos Governamentais de Osaki segundo andar-Godouchousha	0229(91)0764
Centro de Assistência ao Cidadão e Escritório de Promoção Regional de Hokubu,escritório de Kurihara	Prédio de Órgãos Governamentais de Kurihara segundo andar-Godouchousha	0228(22)2257
Centro de Assistência ao Cidadão e Escritório de Promoção Regional de Tobu	Ishinomaki Senshuu Ginásio da Universidade	0225(93)5700
Centro de Assistência ao Cidadão e Escritório de Promoção Regional de Tobu,escritório de Tome	Prédio de Órgãos Governamentais de Tome segundo andar-Godouchousha	0220(22)5700
Centro de Assistência ao Cidadão e Escritório de Promoção Regional de Kesenuma	Primeiro Andar do Escritório Estadual de Saúde Pública e Bem Estar Social de Kesenuma	0226(24)3186

○Informações à respeito de passaporte.....Centro de Passaporte nas Prefeituras

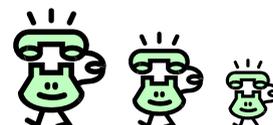
☎ 022 (211) 2278 (Dias Úteis 8:30manhã~5:15tarde)

○Consulta em relação a problemas de consumo,consumidor.....Centro de Assuntos relacionado ao Consumo-Centro de Consumo do Estado

☎ 022 (261) 5161 (dias úteis 9:00manhã~5:00tarde) (sábados.domingos9:00manhã~4:00tarde)

○Informações dos departamentos do prédio do Governo da Província.....Telefone Tronco de Informações

☎ 022 (211) 2111 (dias úteis 8:30manhã~5:45tarde)



<Miyagi Support Center for Foreign Nationals>

Miyagi International Association (MIA) runs the multilingual consultation center for foreign nationals in Miyagi. We conduct consultations regarding the current disaster in the following languages.

If you find it difficult to communicate in Japanese over the phone when contacting various services presented in this issue, you could use our three-way calling system with an interpreter. When in need of using this system, please contact us, Miyagi Support Center for Foreign Nationals, in advance.

English 080(1653)1724/**Chinese** 080(1653)1725/**Portuguese** 080(1653)1726

Tagalog 090(7334)4098/**Japanese** 090(5180)5343

Office hours: 9:00 a.m. - 5:00 p.m. (including Saturdays, Sundays and National Holidays)

●Three-way calling service with an interpreter: 022(275)9990 *Weekdays only.

Inquiry: Miyagi International Association(MIA) ☎022(275)3796

<http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/>

<Housing>

①Public housings outside Miyagi Prefecture

For a victim of the disaster wanting to move into a public housing outside Miyagi Prefecture, we will help him/her get connected over the phone to the person in charge of the local housing organizations that are accepting residents.

Available housing: Public housing and renovated housing managed by the local public organization, public rental housing and private rental housing.

Office Hours: 9:00 a.m. - 6:00 p.m.

Information Center of Public Housings for the disaster victims ☎0120(297)722 (toll-free)

Inquiry: Miyagi Prefecture Housing Division ☎022(211)3252

②Consultation service regarding disaster-affected housings

The consultation service is available for those whose home was damaged by the disaster.

Support and the explanation on the application process about the grant/loan system for repairing, rebuilding or purchasing of housing provided.

Office hours: 8:30 a.m. - 5:00 p.m.

Inquiry: Miyagi Public Works Offices (Construction Group)/Regional Office (Construction Desk)

Inquiry: Miyagi Prefecture Building and Residential Land Division ☎022(211)3241 to 3246

<http://www.pref.miyagi.jp/kentaku/>

③Temporary emergency repairing system for damaged housing

The local municipal office is adopting temporary measures to repair damaged housing to restore basic living conditions for the victims.

Application Requirements: Households that meet all the following conditions may send in the application

(1)Large-scale partial destruction or partial destruction. (a Disaster Victim Certificate is required). However, partial destruction is subject to income restrictions. (2)It is expected that a prolonged stay at an evacuation site would not be necessary following repair works. (3)Temporary housing (including private rental apartment) has not been made use of.

Repair cost limit: ¥520,000 per household.

For more information, please consult with your local municipal office.

Inquiry: Housing Emergency Repairing Section of Local Municipal Office

Inquiry: Miyagi Prefecture Construction Safety Promotion Office ☎022(211)3281

④Rent reduction and exemption for prefectural housing

A person who suffered considerable damage because of the disaster may have a chance to obtain rent reduction or an exemption for prefectural housing (including parking space rental charges), if he or she has difficulties in paying the rent.

Application Requirements: (1)Those who suffered considerable damage because of the disaster. (2)Those who lost their workplace and their income fell greatly and became lower than the standard amount. (3)Those whose expenses increased greatly because of treatment of illness and/or injury by the disaster.

*Please call the following office for detailed information about the reduction and exemption standards.

Inquiry: Miyagi Prefecture Housing Supply Corp. ☎022(222)1403

<Employment>

①Consultation regarding overall labor problems

We will provide advice and introduce relevant organizations to those with consultations regarding problems related to employment and labor caused by the disaster.

Office hours: 8:30 a.m. - 5:15 p.m.

Inquiry: Miyagi Prefecture Employment Policy Division ☎022(214)1450

<http://www.pref.miyagi.jp/koyou/>

②Information for maintaining the basic living conditions and employment for jobseekers

We will provide necessary information regarding the securing of house, life support and finding jobs for jobseekers.

Office hours: 10:00 a.m. - 6:00 p.m.

Inquiry: Miyagi Prefecture Jobseeker Support Center ☎022(721)0588 <http://www.m-seikatsu-shien.jp/>

③Consultations for young job seekers

We will support jobseekers that are 39 or younger in their efforts to find work through career counseling and work introductions etc.

Office hours: 10:00 a.m. - 6:30 p.m.

Inquiry: Miyagi Job Cafe ☎022(264)4510 <http://www.miyagi-jobcafe.jp/>

Information from the Miyagi Labor Bureau

We will provide consultation regarding employment and work for workers and managers affected by the disaster.

- Consultation regarding job offers, job seeking and employment insurance

Inquiry: Hello Work(Public Employment Security Offices)

Inquiry: Miyagi Labor Bureau Occupation Security section ☎022 (299)8061

- Consultation regarding various financial support available for employment

Inquiry: Miyagi Labor Bureau Occupation Measures Section Subsidy Corner ☎022 (299) 8063

- Consultation regarding working conditions (dismissal, suspension of business, wages) and work-related accident compensation

Inquiry: Labor Standards Inspection Offices

Inquiry: Miyagi Labor Bureau Inspection Section ☎022(299)8838

*Hello Work Offices in Sendai/Ishinomaki/Shiogama/Kesennuma will open on Saturday, Sunday, and national holidays in May.

Inquiry: Miyagi Labor Bureau ☎022 (299) 8833

*Please refer to the following website for various latest information <http://www.miyarou.go.jp/>

< Living Funds >

①Support system to help rebuild lives of disaster victims

Support money will be provided to households that have undergone severe damage as a result of the disaster, such as the complete destruction of a residence.

Amount: the net total of the following (1) and (2),

(1)Basic support money will be provided depending on the damage of housing: 1,000,000 yen for complete collapse, 500,000 yen for large-scale partial collapse.

(2)Additional support money will be provided depending on the reconstruction method: for construction or purchase of a house 2,000,000 yen, for repair of a house 1,000,000 yen, for a rental house 500,000 yen.

*If there is only one person in the household, the support money will be 3/4 of the amount mentioned above.

Time for application:

(1)For the basic support money: Within 13 months from the disaster.

(2)For additional support money: Within 37 months from the disaster.

Application office: Welfare Section of Local Municipal Office

Inquiry: Miyagi Prefecture Fire Defense Division ☎022 (211)2372

②Regarding welfare loans for single-mother families and widows

Various welfare loans are prepared so that single-mother families and widows can establish their economic independence, stabilize their lives and improve the welfare of their children.

(For disaster victims special measures may be taken, such as the postponement of repayment deadlines.)

The kind of loans available (maximum loan allowed in brackets): a living fund (monthly amount of 103,000 yen: general), housing fund (2,000,000 yen: special cases) and money for changing residence (260,000 yen),

For inquiries regarding interest or guarantors, please contact the number below. Requirements will differ depending on the type of loan.

Application and Inquiry: Miyagi Prefecture Health and Welfare Office (for the people living in Sendai, contact the home health department of each ward office (*kuyakusho*)).

*Whether to grant the loan or not will be decided after examination.

Inquiry: Miyagi Prefecture Childcare Support Division ☎022 (211) 2532

<http://www.pref.miyagi.jp/kosodate/>

③Regarding special child rearing allowance for disaster victims

For people whose residence and home contents were damaged in the disaster by over half the total value, the income restriction placed on special child rearing allowance will be removed between March 2011 and July 2012.

In order to receive the special child rearing allowance, "state of disaster damage report" should be submitted to your local municipal office.

For more information, please contact your local municipal office.

Inquiry: Welfare Section of Local Municipal Office

Inquiry: Miyagi Prefecture Childcare Support Division ☎022 (211) 2532

④Regarding school entrance support system for elementary and lower secondary school students

The parent of an elementary schoolchild or a lower secondary school student who has difficulty entering their children into school because of economic difficulties can receive school expenses support (school supplies, attendance expenses /school lunch expenses) based on a regulation of School Education Law. For details about application procedures, please contact the Board of Education of your local municipal office or the Miyagi Prefecture Compulsory Education Division ☎022(211)3643

<Reconstruction of Business>**①Special consultation counter for small/medium-sized businesses**

We have opened a special consultation counter for inquiries related to fund management for small/medium-sized businesses whose business operations were obstructed as a result of the disaster. We provide information about the financing systems of the national and prefectural governments and carry out management consultation.

Office hours: 8:30 a.m. - 5:15 p.m.

Inquiry: Miyagi Prefecture Commerce and Industry Management Support Division

☎022 (211) 2744 (Commerce, Industry and Finance First Section)

☎022 (211) 2742 (Commerce and Industry Management Guidance Section)

<http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi/>

**②Disaster recovery measures fund for small/medium-sized businesses**

Businesses in Miyagi prefecture that suffered indirect or direct damage from the disaster and had difficulties in business operation can use funds from the small/medium-sized enterprise management stability fund and disaster restoration measures fund as operation funds provided certain conditions are met. Upper limit of the fund: 10,000,000 yen

Period limit: less than 10 years

Interest rate: within the annual 1%(fixed)

For more information, please contact the following;

Inquiry: Miyagi Prefecture Commerce and Industry Management Support Division ☎022 (211)2744

<http://www.pref.miyagi.jp/syokeisi/>

③Financial Consultation counter for agriculture, forestry and fisheries

Financial consultation for agriculture, forestry and fisheries businesses

Office hours: 8:30 a.m. - 5:00 p.m.

Inquiry: Miyagi Prefecture Agriculture, Forestry and Fisheries Management Support ☎022(211)2756

●Regarding support for farmers who are victims of disaster

Aside from assistance with farming and day-to-day life, general support to ensure the reopening of farms will be provided to people who have lost their farming areas and facilities.

Support: (1) Farming and living consultation counter: overall support for farming and living.

(2)Earlier farming restarting support center: overall support for earlier restarting of farming.

Office hours: For both (1) and (2), 8:30 a.m. - 5:00 p.m.

For more information, please contact the following institutions or Agricultural Development Promotion Centers.

Office in charge	Support contents	TEL
Ogawara Regional Promotion Office	(1)	0224(53)3519
Sendai Regional Promotion Office	(1)(2)	022(275)9250
Hokubu Regional Promotion Office	(1)	0229(91)0717
Hokubu Regional Promotion Office, Kurihara Office	(1)	0228(22)2268
Tobu Regional Promotion Office	(1)(2)	0225(95)7809
Tobu Regional Promotion Office, Tome Office	(1)	0220(22)3535
Kesenuma Regional Promotion Office	(1)(2)	0226(24)2534
Miyagi Prefecture Agriculture Promotion Division	(2)	022(211)2837

<TAX>**①Information on the National Taxes****[Extension of the Filing and Payment Period]**

In Miyagi prefecture, the filing and payment periods for all national taxes have been extended. For inquires, you may contact the tax office in your area, or if you have left your residential area, you may contact the tax office nearest to your new address.

[Exemption of the National Tax Payment Certificate Fee]

If you have been severely affected by the earthquakes and need to obtain a payment certificate (*Nozei shomeisho*) for the national taxes in order to take out loans necessary for disaster recovery efforts, the certificate will be issued free of charge. If you have left your residential area, you may submit your application to the tax office nearest to your new address. (It may take several days to process.)

Inquiry: Tax Offices

☎Please refer to the inquiry list on the next page.

②Information on the Prefectural Taxes

[Extension of the Filing and Payment Period]

The filing and payment periods for prefectural taxes have been extended for the time being (except for prefectural taxes collected through stamp payment). This extension applies to the prefectural taxes whose original filing and payment dates were set on, or after March 11th 2011.

[Exemption of Tax Payment Certificate Fee]

If you have been severely affected by the earthquakes and need to obtain a payment certificate (*Nozei shomeisho*) for the prefectural taxes in order to make loans necessary for the disaster recovery efforts, the certificate will be issued free of charge.

[Special Measures for Automobile Tax]

A notification of automobile tax payment for the 2011 fiscal year will be sent out from August 2011. The expiration date will be extended so please keep the payment certificate which was set to expire on May 30th 2011. The application deadline for reduction/exemption from automobile tax payment (for the handicapped etc.) will also be extended.

For vehicles that were rendered unusable by the disaster or whose whereabouts are unknown, taxation will be stopped upon request (except for light vehicles [*kei*-cars]). An application card for stopping automobile taxation will be included with the tax notification form which will be sent out from August. You may also apply electronically on the Miyagi prefectural government homepage or download the application form and send it by postal mail.

*For information on light vehicles (*kei*-cars), contact your local municipal office.

Inquiry: Miyagi Prefecture Taxation Division (Extension of filing and payment periods) ☎022 (211)2323

Inquiry: (Tax Payment Certificate/Automobile Tax)

☎Please refer to the inquiry list below.

Inquiry

Information	Address	Automobile Tax	Tax Payment Certificate (<i>Nozei shomeisho</i>)
Ogawara Taxation Office	Shibata-gun, Ogawara-machi, Aza Minami 129-1	0224(53)5113	0224(53)3112
Sendai Minami Taxation Office	Sendai-shi, Taihaku-ku, Nagamachi 7-22-20	022(248)2961	022(248)2986
Sendai Chuo Taxation Office	Sendai-shi, Aoba-ku, Kamisugi 1-2-3	022(715)0623	022(715)0625
Sendai Kita Taxation Office	Sendai-shi, Aoba-ku, Tsutsumidori amamiyamachi 4-17	022(275)9116	022(275)9122
Shiogama Taxation Office	Shiogama-shi, Nishikicho 5-28	022(365)4191	022(365)4194
Hokubu Taxation Office	Osaki-shi, Furukawa, Asahi 4-1-1	0229(91)0705	0229(91)0704
Hokubu Taxation Office, Kurihara Area Office	Kurihara-shi, Tsukidate, Fujiki 5-1	0228(22)2124	228(22)2123
Tobu Taxation Office, Tome Area Office	Tome-shi, Hasamacho, Sanuma Aza Nishisanuma 150-5	0220(22)6113	0220(22)6114
Tobu Taxation Office*	Ishinomaki-shi, Minamizakai, Shinmito 1 (Ishinomaki Senshu University Gym)	0225(95)1413	0225(95)1520
Kesennuma Taxation Office*	Kesennuma-shi, Tanakamae 2-2-7 (Nagane Building)	0226(24)2531	0226(24)2531
Miyagi Prefecture Taxation Division	Sendai-shi, Aoba-ku, Honcho 3-8-1	022(211)2326	022(211)2328
Tax Office	Address	Phone Number	
Sendai Kita Tax Office	Sendai-shi, Kamisugi 1-1-1	022(222)8121	
Sendai Chuo Tax Office	Sendai-shi, Wakabayashi-ku, Oroshimachi 3-8-5	022(783)7831	
Sendai Minami Tax Office	Sendai-shi, Taikaku-ku, Yanagi 2-28-2	022(306)8001	
Ishinomaki Tax Office	Ishinomaki-shi, Sengokucho 2-35	0225(22)4151	
Shiogama Tax Office	Shiogama-shi, Asahicho 17-15	022(362)2151	
Furukawa Tax Office	Osaki-shi, Furukawa, Asahi 6-2-15	0229(22)1711	
Kesennuma Tax Office	Kesennuma-shi, Furumachi 3-4-5	0226(22)6780	
Ogawara Tax Office	Shibata-gun, Ogawara-machi, Oya Aza Suehiro 12-1	0224(52)2202	
Tsukidate Tax Office	Kurihara-shi, Tsukidate, Izu 3-1-10	0228(22)2261	
Sanuma Tax Office	Tome-shi, Hasamacho, Sanuma, Aza Numamukai 109	0220(22)2501	

*Offices have been relocated due to the disaster.

<Day-to-day Life>

①Extension of Driver's License Expiration Date

If your driver's license expires between March 11th 2011 and August 30th 2011, the expiration date will be extended to August 31st 2011.

Inquiry: Miyagi Prefecture Driver's License Center ☎022(373)3601

②Free Telephone Guidance Regarding Education for Disaster Victims

Guidance for school children and their parents who have been affected by the disaster.

Period: Until Tuesday, May 31st 2011 (including Saturdays, Sundays and national holidays)

Office hours: 9:00 a.m. - 8:00 p.m.

Guidance on : (1)Enrollment, transfer, schooling support etc. for elementary and lower secondary schools

(2)Enrollment, transfer, scholarship for upper secondary schools

Inquiry: Miyagi Prefecture Compulsory Education Division (Elementary and lower secondary school)

☎0120(933)637

Inquiry: Miyagi Prefecture Upper Secondary School Education Division (upper secondary school)

☎0120(977)637

③Children Affected by Disaster

The following organizations offer guidance on how to look after and care for children affected by the disaster

Office hours: 8:30 a.m. - 5:15 p.m. (including Saturdays, Sundays, and national holidays)

Inquiry: Central Child Guidance Center ☎022(224)1532

Inquiry: Hokubu Child Guidance Center ☎0229(22)0030

Inquiry: Tobu Child Guidance Center ☎0225(95)1121

Inquiry: Tobu Child Guidance Center Kesenuma Branch ☎0226(21)1020

④Mental Health Phone Line

Guidance on the mental health problems, such as sleep deprivation, nervousness, not wanting to talk to others etc.

Period: Until Tuesday, May 31st (including Saturdays, Sundays, and national holidays)

Inquiry: Miyagi Prefecture Mental Health and Welfare Center

☎0229 (023) 3703 [6:00 a.m. - 9:00 p.m.]

☎0229 (023) 0302 [9:00 a.m. - 5:00 p.m.]

☎0229 (023) 3703 [5:00 p.m. - 2:00 a.m.]

⑤For Bereaved Families of Disaster Victims

Following the Disaster Relief Act, part of the funeral costs will be refunded.

Please keep any receipts and detailed statements until you receive the refund information.

Inquiry: Miyagi Prefecture Food and Life Safety Promotion Division ☎022 (211) 2643

⑥Raising Disaster Orphans

There are 2 systems in place to provide foster care for children who have lost their parents/guardians in the disasters (including those whose parents/guardians are missing): close-kin (grandparent etc.) foster-care and foster-parent care. For more information or if you wish to apply, please contact your nearest child guidance center.

Office hours: 8:30 a.m. - 5:15 p.m.

Inquiry: Central Child Guidance Center ☎022 (224)1532

Inquiry: Hokubu Child Guidance Center ☎0229 (22)0030

Inquiry: Tobu Child Guidance Center ☎0225 (95)1121

Inquiry: Tobu Child Guidance Center Kesenuma Branch ☎0226 (21)1020



⑦Poisonous and Hazardous Substances Dispersed by the Earthquake and Tsunami

Containers of poisonous and hazardous substances may have been displaced from chemical factories by the earthquake/tsunami and their contents leaked. If you find containers labeled with “毒物” (poisonous substance) or “劇物” (hazardous substance), or plastic containers or drums without labels and it is unclear who the owner is, do not touch them. Please contact the following offices:

Inquiry: Miyagi Prefecture Public Health Center

Inquiry: Miyagi Prefecture Pharmaceutical Affairs Division ☎022(211)2652

⑧ Beware of Disaster Fraud

We have recently had reports of disaster fraud taking place such as people being pressured to make unnecessary contracts, demands being made for unreasonably expensive housing repair fees, or the fraudulent collection of donations. In some cases, the fraudsters pretend that they work for public offices or that they are volunteers. Be vigilant and if you see anything suspicious, please contact the Consumer Hotline [0570 (064) 370], the Consumer Affairs Center, or the Citizen Service Center in your area.

Inquiry: Consumer Affairs Center ☎022(261)5161

⑨ Please Cooperate with the Water Conservation.

The sewage systems in the coastal areas of Senen, Kennan and East Ishinomaki are not functioning due to the earthquakes and tsunami. Recovery efforts are being undertaken but the sewers cannot process as much wastewater as before. If the amount of wastewater discharged into the sewers increases as prefectural water and gas services are restored, it may cause an overflow of wastewater from drains in low-lying areas.

Please save water in order to reduce the amount of wastewater going into the sewage system and protect public health.

Inquiry: Miyagi Prefecture Sewerage Division ☎022(211)3142

**In Ishinomaki, Kesenuma and Motoyoshi areas,
the prefectural government local branches have been relocated as follows:**

▽▽ **Ishinomaki Area** ▽▽

● **Ishinomaki Senshu University Gym (Ishinomaki-shi, Minamizakai, Shinmito 1)**

Miyagi Prefectural Government Ishinomaki Office (Ishinomaki *Godochosha*) ☎0225(95)1411

Tobu Taxation Office ☎0225(95)1413, Tobu Health and Welfare Office ☎0225(95)1416, Tobu Child Guidance Center ☎0225(95)1121, General Affairs Dept., Tobu Regional Promotion Office ☎0225(95)1410 /Citizen Service Center ☎0225(93)5700 /Regional Promotion Dept. ☎0225(95)1414 /Agriculture Promotion Dept. ☎0225(95)7115 /Livestock Promotion Dept. ☎0225(95)1438 /Agricultural Development Dept. ☎0225(95)7922 /Forestry Promotion Dept. ☎0225(95)1436 /Fisheries and Port Dept. ☎0225(95)7914

● **Gym Room 3, Ishinomaki Senshu University (Ishinomaki-shi, Minamizakai, Shinmito 1)**

Fisheries Technology Institute ☎0225(24)0138

● **Tobu Sewerage Office (Ishinomaki-shi, Hebita, Aza Shinshimekiri 5-2)**

Tobu Public Works Office ☎0225(95)1151

Ishinomaki Port Office ☎090(6787)6655

● **Higashi Matsushima Senior High School (Higashi Matsushima-shi, Yamoto, Aza Kamikawado 16)**

Tobu Education Office ☎090(4755)0069

▽▽ **Kesenuma · Motoyoshi Area** ▽▽

● **Nagane Bldg. (Kesenuma-shi, Tanakamae 2-2-7)**

Kesenuma Taxation Office ☎0226(24)2530

Agriculture and Forestry Promotion Dept., Kesenuma Regional Promotion Office ☎0226(24)2534

● **4th Floor, Kesenuma Chamber of Commerce and Industry (Kesenuma-shi, Yokamachi 2-1-11)**

General Affairs Dept., Kesenuma Regional Promotion Office ☎0226(24)2591

Regional Promotion Dept. ☎0226(24)2593

● **Kesenuma Health and Welfare Office (Kesenuma-shi, Higashi shinjo 3-3-3)**

Citizen Service Center, Kesenuma Regional Promotion Office ☎0226(24)3186, Fisheries and Fishing Port Dept., Kesenuma Regional Promotion Office ☎0226(22)6825, Kesenuma Fisheries Experimental Station, Fisheries Technology Institute ☎0226(27)2700

*The Citizen Service Center is located on the 1st Floor, and the Fisheries and Fishing Port Dept. and the Fisheries Technology Institute are located on the 2nd Floor.

● **Marutaku Bldg. (Kesenuma, Tanakamae 2-1-7)**

Kesenuma Public Works Office ☎0226(22)2622

● **2nd Floor, Miyagi Prefectural Government Tome Office (Tome-shi, Hasamacho, Sanuma, Aza Nishisanuma 150-5.), Minamisanriku Education Office ☎090(4755)0073**

*Kesenuma Health and Welfare Office, Kesenuma Public Health Center, Tobu Child Guidance Center Kesenuma Branch, Ishinomaki Vocational Training School, and Kesenuma Vocational Training School are not moved. ① Kesenuma Taxation Office Minamisanriku Branch, ② Kesenuma Regional Promotion Office Minamisanriku Branch, and ③Motoyoshi Agricultural Development Center are in the process of relocating. Temporary Contact ①: Kesenuma Taxation Office ☎0226(24)2530, ②③: Interim Office (Room 203, Miyagi Prefectural Government Tome Office) ☎0220(22)6111[Ext.581] or ☎090(8783)7414 (The information above is updated on April 18th.)

Inquiry: Miyagi Prefecture Personnel Division ☎022(211)2286

Cosultation Counters

Inquiry	Office hours	Office	Phone Number
Fukushima Daiichi Nuclear Power Station accidents	9:00 a.m. - 5:00 p.m.	Miyagi Prefecture Nuclear Energy Safety Policy Division	022(211)3323
Consultations regarding disaster-affected housings	8:30 a.m. - 5:00 p.m.	Miyagi Prefecture Building and Residential Land Division	022(211)3243
Regarding funding and financing	8:30 a.m. - 5:15 p.m. (including Saturdays, Sundays, and national holidays)	Miyagi Prefecture Commerce and Industry Management Support Division	022(211)2744
Consultation for small/medium-sized businesses	8:30 a.m. - 5:15 p.m. (including Saturdays, Sundays, and national holidays)	Miyagi Prefecture Commerce and Industry Management Support Division	022(211)2742
Financial guidance for agriculture, forestry and fisheries	8:30 a.m. - 5:00 p.m.	Miyagi Prefecture Agriculture, Forestry and Fisheries Management Support Division	022(211)2756
Inquiries related to employment and labor	8:30 a.m. - 5:15 p.m.	Miyagi Prefecture Employment Policy Division	022(214)1450
Consultations for young job seekers	10:00 a.m. - 6:30 p.m.	Miyagi Job Cafe	022(264)4510
Information for maintaining the basic living conditions and employment for jobseekers	10:00 a.m. - 6:00 p.m.	Miyagi Support Center for Job Seekers (Miyagi kyushokusha sogoshien center)	022(721)0588
Free telephone guidance regarding education for disaster victims (Elementary and lower secondary schools)	9:00 a.m. - 8:00 p.m. (including Saturdays, Sundays, and national holidays)	Miyagi Prefecture Compulsory Education Division	0120(933)637
Free telephone guidance regarding education for disaster victims (Upper secondary schools)	9:00 a.m. - 8:00 p.m. (including Saturdays, Sundays, and national holidays)	Miyagi Prefecture Upper Secondary School Education Division	0120(977)637
Miyagi Support Center for Foreign Nationals	9:00 a.m. - 5:00 p.m. (including Saturdays, Sundays, and national holidays)	English	080(1653)1724
		Chinese	080(1653)1725
		Korean	080(1653)1726
		Portuguese	080(1653)1727
		Tagalog	090(7334)4098
	Japanese	090(5180)5343	
	8:30 a.m. - 5:15 p.m.	3-party call (weekdays only)	022(275)9990
Upper secondary school scholarships	8:30 a.m. - 5:15 p.m.	Miyagi Prefecture Upper Secondary School Education Division	022(211)3716
Reduction and exemption from upper secondary school tuition fees (prefectural schools)	8:30 a.m. - 5:15 p.m.	Miyagi Prefecture Upper Secondary School Education Division	022(211)3623
Reduction and exemption from upper secondary school tuition fees (private schools)	8:30 a.m. - 5:15 p.m.	Miyagi Prefecture Documentation and Private School Affairs Division	022(211)2268

Inquiries related to children	8:30 a.m. - 5:15 p.m. (including Saturdays, Sundays, and national holidays)	Central Child Guidance Center	022(224)1532
		Hokubu Child Guidance Center	0229(22)0030
		Tobu Child Guidance Center	0225(95)1121
		Tobu Child Guidance Center Kesenuma Branch	0226(21)1020
Telephone consultations on mental health	6:00 a.m. - 9:00 a.m.	Miyagi Prefecture Mental Health and Welfare Center	0229(23)3703
	9:00 a.m. - 5:00 p.m.		0229(23)0302
	5:00 p.m. - 2:00 a.m.		0229(23)3703
	10:00 a.m. - Noon 1:00 p.m. - 4:00 p.m.	Sendai City Mental Health and Welfare Center (Heart Line)	022(265)2229
	6:00 p.m. - 10:00 p.m. (including Saturdays, Sundays, and national holidays)	Sendai City Mental Health and Welfare Center (Night Line)	022(217)2279

Consultation Counter of Each Region

Office hours: weekdays 8:30 a.m. - 5:15 p.m. (applied to all offices)

Name	Place	TEL
Ogawara Regional Promotion Office (prefecture citizen service center)	Ogawara combined Prefecture Government building 1F	0224(53)1486
Hokubu Regional Promotion Office (prefecture citizen service center)	Osaki combined Prefecture Government building 2F	0229(91)0764
Hokubu Regional Promotion Office, Kurihara Office (prefecture citizen service center)	Kurihara combined Prefecture Government building 1F	0228(22)2257
Tobu Regional Promotion Office (prefecture citizen service center)	Ishinomaki Senshu University gymnasium	0225(93)5700
Tobu Regional Promotion Office, Tome Office (prefecture citizen service center)	Tome combined Prefecture Government building 2F	0220(22)5700
Kesenuma Regional Promotion Office (prefecture citizen service center)	Kesenuma Public Health and Welfare Office 1F	0226(24)3186

○Inquiry about passports: Prefecture passport center

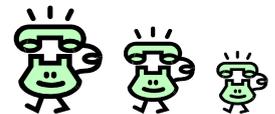
☎022(211)2278 Office hours: weekdays 8:30 a.m. - 5:15 p.m.

○Consultation about consumer problems: Customer Affairs Center

☎022(211)2278 Office hours: weekdays 9:00 a.m. - 5:00 p.m.

Saturdays and Sundays 9:00 a.m. - 4:00 p.m.

○If you do not know the office in charge, please call 022(211)2111 (weekdays 8:30 a.m. - 5:45 p.m.).



「かわら版」とは、日本の江戸時代に作られていた、さまざまなニュースを一枚刷りにした印刷物のことです。

“瓦版”是日本江戸时代发行的一种出版品的名称。

「카와라판」이라는 것은 일본의 에도(江戸)시대에 만들어졌던 여러가지 뉴스를 한장의 종이에 나타난 인쇄물을 말하는 것입니다.

“Kawaraban” was created during Japan’s Edo Period as a one sheet, printed material featuring different news.

“Kawaraban” foi criado durante o Período Japonês Edo como um folheto, onde eram impressos diversos artigos em formato semelhante aos atuais jornais.

MIA 多言語かわら版 Vol. 31 <震災復興支援特別号>

編集・発行：財団法人宮城県国際交流協会

(Miyagi International Association)

〒981-0914 仙台市青葉区堤通兩宮町 4-17

宮城県仙台合同庁舎 7 階

電話：022(275)3796 Fax：022(272)5063

E-mail：mia@k2.dion.ne.jp

Website：http://www.h5.dion.ne.jp/~mia